

# 三重県内経済情勢

(令和5年5月の指標から)

令和5年7月31日

三重県 政策企画部 統計課

## －利用の手引き－

1. 本資料は、三重県内の主要経済指標の変動をもとに、中長期的な視点から三重県内経済、生産、個人消費、雇用情勢の各項目の現状を表現することを目的としています。  
なお、景気循環等を説明した景気動向指数についての詳細は、10 ページ以降をご覧ください。
2. 資料中の数値は、表章単位未満で四捨五入しています。なお、増減率の算出にあたっては単位未満を含んだ数値を用いています。
3. 数値の一部に速報値等を利用しているため、翌月以降に数値が改訂される場合がありますので、ご利用の際は最新の資料をご覧ください。
4. 資料中の符号は次のとおりです。  
「▲」：負の数  
「…」：数値が未公表のもの  
「－」：該当数値が公表されないもの
5. 本資料についてのお問い合わせは、以下にお願いします。  
〒514-0004 三重県津市栄町一丁目 954  
三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班  
T E L : 059-224-3051  
F A X : 059-224-2046  
E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

## 三重県内経済情勢（令和5年5月の指標から）

三重県内経済は、弱い動きとなっている。

### 1. 概況

・生産は、減少している。

鉱工業生産指数は、3か月連続で前月比減となり、7か月後方移動平均<sup>1</sup>も、前月から減少し、減少傾向が続いている。【図1】

・個人消費は、一部に弱さがみられるものの、全体としては持ち直しの動きがみられる。

大型小売店（百貨店・スーパー）販売額の前年同月比（既存店調整値）は、2か月連続でわずかにプラスとなり、7か月後方移動平均でみると、前月から小幅に減少した。【図2】

自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）及び軽自動車（新車）販売台数の合計の前年同月比は、9か月連続でプラスとなり、7か月後方移動平均でみると、前月から小幅に減少した。【図3】

・雇用情勢は、持ち直しの動きがみられる。

有効求人倍率は1.31倍で、前月を0.02ポイント下回った。【図4】

図1 鉱工業生産指数

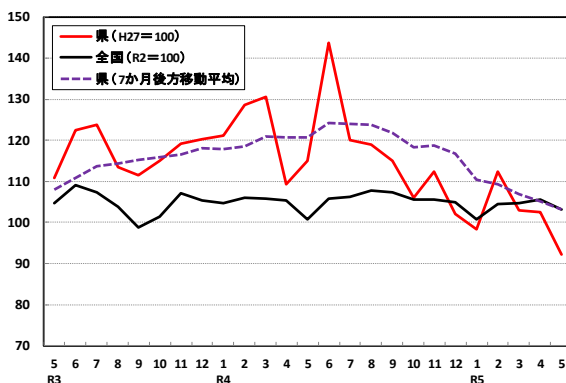


図2 大型小売店販売額及び前年同月比（三重県）

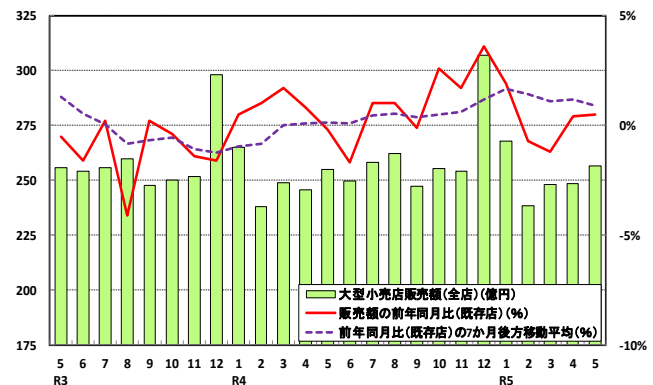


図3 自動車の動き（三重県）

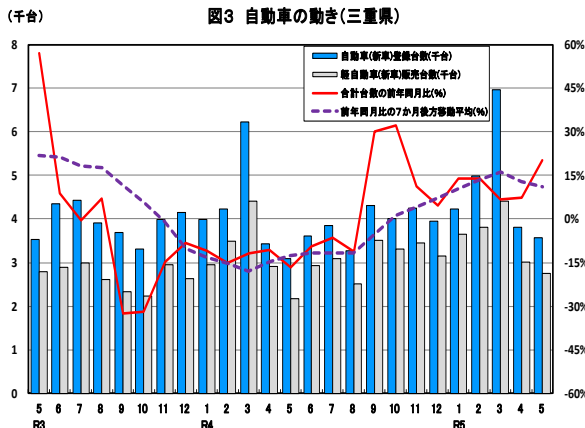
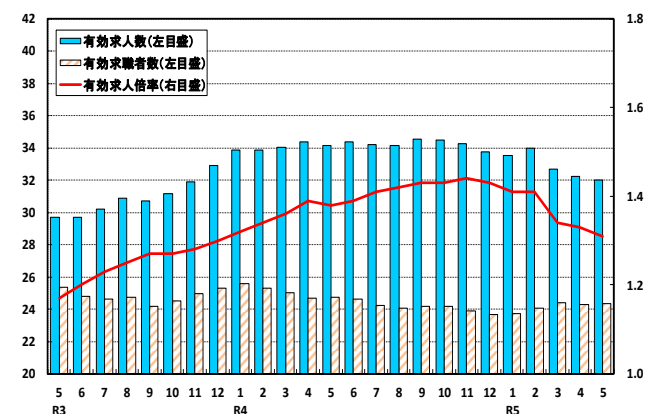


図4 有効求人倍率、求人数、求職者数（三重県）（季節調整値）



<sup>1</sup> 7か月後方移動平均とは、当月を含む過去7か月分の数値を平均することによって単月での変動をならしたものであり、定着しつつある傾向を表す。

## 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産

- ・ 鉱工業生産指数（季節調整値、H27=100）は92.3で、前月比9.9%減と3か月連続で減少した。
- ・ 県内主要3業種では、電子部品・デバイス工業（96.7）が前月比23.7%減、輸送機械工業（89.5）が前月比18.7%減、化学工業（87.4）が前月比4.7%増となった。
- ・ 鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整値、H27=100）は91.1で、前月比1.2%減と2か月連続で減少した。

		R5年2月	3月	4月	5月
鉱工業生産（季節調整済）指数（H27=100）	指数	112.3	102.9	102.4	92.3
	前月比、%	14.2	▲ 8.4	▲ 0.5	▲ 9.9
（電子部品・デバイス工業）	指数	155.8	95.7	126.7	96.7
	前月比、%	35.5	▲ 38.6	32.4	▲ 23.7
（輸送機械工業）	指数	142.5	131.9	110.1	89.5
	前月比、%	25.1	▲ 7.4	▲ 16.5	▲ 18.7
（化学工業）	指数	82.3	86.5	83.5	87.4
	前月比、%	3.3	5.1	▲ 3.5	4.7
鉱工業生産（季節調整済）指数（全国） （R2=100）	指数	104.5	104.8	105.5	103.2
	前月比、%	3.7	0.3	0.7	▲ 2.2
鉱工業生産者製品在庫（季節調整済）指数 （H27=100）	指数	90.8	93.5	92.2	91.1
	前月比、%	2.6	3.0	▲ 1.4	▲ 1.2

### (2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店（百貨店・スーパー）販売額（既存店調整値）は前年同月比0.5%増と2か月連続で前年同月を上回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（三重県全店値）は前年同月比2.6%増と10か月連続で前年同月を上回った。
- ・ 家電販売額（三重県全店値）は前年同月比7.7%減と3か月連続で前年同月を下回った。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比15.6%増と5か月連続で前年同月を上回り、軽自動車（新車）販売台数は前年同月比26.7%増と2か月連続で前年同月を上回った。
- ・ 全自動車（新車）では前年同月比20.2%増と9か月連続で前年同月を上回った。

		R5年2月	3月	4月	5月	
大型小売店（百貨店・スーパー）販売額	（県内全店）	百万円	23,849	24,812	24,862	25,641
	（県内既存店）	前年同月比、%	▲ 0.7	▲ 1.2	0.4	0.5
	（全国全店）	億円	15,820	17,669	17,095	17,437
	（全国既存店）	前年同月比、%	4.7	3.2	4.8	3.4
コンビニエンスストア販売額（三重県全店）		百万円	11,892	13,668	13,211	13,536
		前年同月比、%	4.3	4.6	3.8	2.6
家電販売額（三重県全店）		前年同月比、%	1.2	▲ 6.1	▲ 6.2	▲ 7.7
自動車（新車）登録台数	（県内）	台	4,980	6,960	3,811	3,574
		前年同月比、%	17.9	11.8	11.1	15.6
	（全国）	千台	270	379	220	207
		前年同月比、%	26.3	15.7	23.1	28.1
軽自動車（新車）販売台数	（県内）	台	3,815	4,404	3,001	2,753
		前年同月比、%	9.1	▲ 0.3	2.9	26.7
	（全国）	千台	157	194	130	120
		前年同月比、%	11.3	4.5	7.2	20.0
自動車・軽自動車合計	（県内）	台	8,795	11,364	6,812	6,327
		前年同月比、%	13.9	6.8	7.3	20.2
	（全国）	千台	427	572	350	327
		前年同月比、%	20.3	11.6	16.7	25.0

### (3) 住宅建設

- ・新設住宅着工戸数は768戸で、前年同月比5.6%増と3か月ぶりに前年同月を上回った。

		R5年2月	3月	4月	5月
新設住宅着工戸数	戸	708	803	725	768
	前年同月比、%	10.6	▲ 15.8	▲ 12.0	5.6
(持家)	戸	391	350	346	344
	前年同月比、%	1.6	▲ 13.8	▲ 8.7	▲ 12.9
(貸家)	戸	176	366	290	313
	前年同月比、%	2.9	▲ 6.9	29.5	90.9
(分譲住宅)	戸	141	87	89	108
	前年同月比、%	74.1	▲ 40.0	▲ 59.4	▲ 32.9

### (4) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は1.31倍で、前月を0.02ポイント下回った。
- ・就業地別有効求人倍率は1.51倍で、前月を0.02ポイント下回った。
- ・完全失業率(全国値)は2.6%で、前月と同率となった。
- ・所定外労働時間指数は91.3で、前年同月比13.7%減となり、11か月連続で前年同月比減となった。
- ・常用雇用指数は103.4で、前年同月比2.4%増となり、9か月連続で前年同月比増となった。
- ・名目賃金指数は85.8で、前年同月比3.4%減となり、4か月連続で前年同月比減となった。

		R5年2月	3月	4月	5月
有効求人倍率	(三重県) 倍	1.41	1.34	1.33	1.31
	(全国) 倍	1.34	1.32	1.32	1.31
就業地別有効求人倍率	倍	1.65	1.55	1.53	1.51
所定外労働時間指数 (R2=100)	指数	97.1	103.8	100.0	91.3
	前年同月比、%	▲ 15.1	▲ 14.4	▲ 15.5	▲ 13.7
常用雇用指数 (R2=100)	指数	101.6	101.4	103.1	103.4
	前年同月比、%	1.7	2.4	2.3	2.4
名目賃金指数 (R2=100)	指数	85.7	89.6	87.5	85.8
	前年同月比、%	▲ 1.3	▲ 0.3	▲ 1.8	▲ 3.4
完全失業率	(全国) %	2.6	2.8	2.6	2.6
	(三重県モデル推計値) %	1.8	1.8	..	..

※完全失業率(三重県:モデル推計値、%)の月別の数値は、1~3月平均、4~6月平均、7~9月平均及び10~12月平均を用いている。

### (5) 企業倒産

- ・企業倒産は7件発生した。負債総額は9億8,000万円で、前年同月比は72.3%減となった。

		R5年2月	3月	4月	5月
企業倒産件数	件	14	14	3	7
	前年同月比、%	180.0	100.0	▲ 40.0	40.0
負債総額	百万円	1,045	1,235	832	980
	前年同月比、%	56.0	129.6	53.8	▲ 72.3

### (6) 消費者物価指数

- ・消費者物価指数（津市、R2=100）は104.7で、前月比は0.1%減、前年同月比は3.2%増となった。

		R5年2月	3月	4月	5月	
消費者物価指数	(津市)	指数	104.0	104.4	104.8	104.7
		前月比、%	▲ 0.6	0.4	0.4	▲ 0.1
		前年同月比、%	3.6	3.5	3.3	3.2
	(全国)	指数	104.0	104.4	105.1	105.1
		前月比、%	▲ 0.6	0.4	0.6	0.1
		前年同月比、%	3.3	3.2	3.5	3.2

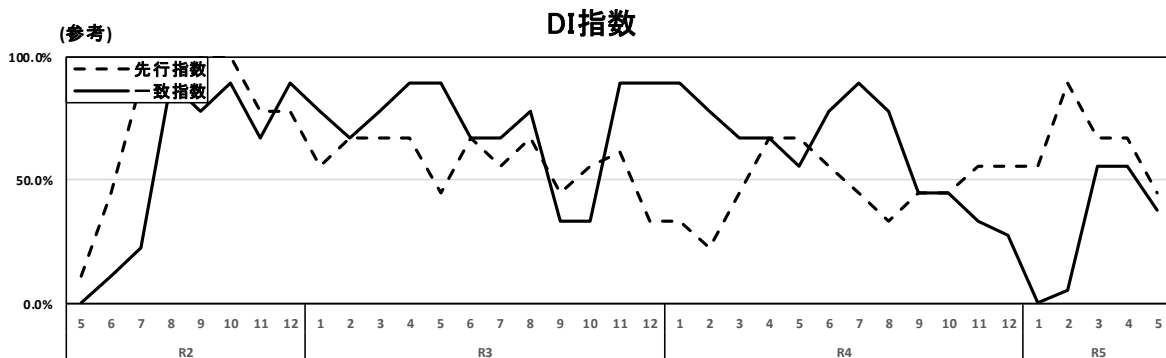
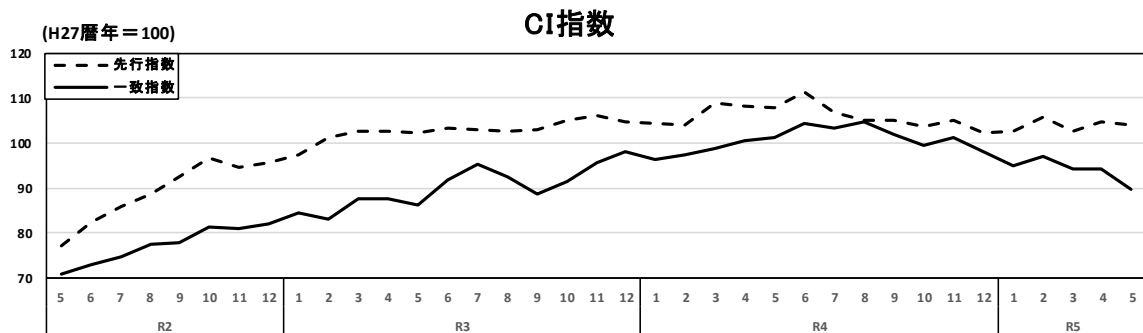
### 3. 景気動向指数

- ・CI一致指数（景気の現状を示す指標）は89.6となり、前月と比較して4.5ポイント下降し、3か月連続で下降した<sup>2</sup>。
- ・CI一致指数からみる県内経済の基調は、悪化を示している<sup>3</sup>。

		R5年2月	3月	4月	5月
CI一致指数	指数	96.9	94.2	94.1	89.6
	前月差、ポイント	2.1	▲ 2.7	▲ 0.1	▲ 4.5
3か月後方移動平均	指数	96.6	95.3	95.1	92.6
	前月差、ポイント	▲ 1.47	▲ 1.33	▲ 0.23	▲ 2.44
7か月後方移動平均	指数	99.6	98.1	97.0	95.6
	前月差、ポイント	▲ 0.93	▲ 1.48	▲ 1.10	▲ 1.40
(参考)DI一致指数 (%)	指数	5.6	55.6	55.6	37.5
	前月差、ポイント	5.6	50.0	0.0	▲ 18.1

- ・CI先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は103.9となり、前月と比較して0.7ポイント下降し、2か月ぶりに下降した。

		R5年2月	3月	4月	5月
CI先行指数	指数	105.7	102.6	104.6	103.9
	前月差、ポイント	3.1	▲ 3.1	2.0	▲ 0.7
3か月後方移動平均	指数	103.6	103.6	104.3	103.7
	前月差、ポイント	0.17	0.06	0.67	▲ 0.60
7か月後方移動平均	指数	104.3	103.9	103.8	103.9
	前月差、ポイント	▲ 0.16	▲ 0.37	▲ 0.09	0.05
(参考)DI先行指数 (%)	指数	88.9	66.7	66.7	44.4
	前月差、ポイント	33.3	▲ 22.2	0.0	▲ 22.3



<sup>2</sup>景気動向指数は、採用している基礎統計が確報値を公表するなどした場合、過去にさかのぼって改訂する。このため過去に公表した指数は最新のものと異なることがある。

<sup>3</sup>景気動向指数は、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

# 4. 主要経済指標

## 三重県

項目 年・月	総生産		景気動向		生産				個人消費	
	県内総生産 名目(実質)※年度値	経済成長率 名目(実質)	景気動向指数 【CI】(H27=100)		鉱工業生産指数 (季節調整済指数)		鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済指数)		百貨店・スーパー販売 (全店) (既存店調整値)	
	(兆円)	前年度比(%)	先行系列	一致系列	H27=100	対前月比	H27=100	対前月比	(百万円)	対前年比
H29年	r8.58(r8.60)	r4.4(r4.8)	—	—	107.3	2.1	85.9	▲ 1.0	257,588	▲ 2.1
H30年	r8.63(r8.76)	r0.6(r1.9)	—	—	111.1	3.5	88.1	2.6	259,669	0.1
R1年	r8.15(r8.30)	r▲5.6(r▲5.3)	—	—	106.6	▲ 4.1	90.9	3.2	259,401	▲ 2.2
R2年	r8.27(r 8.36)	r1.6(r0.8)	—	—	100.0	▲ 6.2	101.4	11.6	303,980	2.4
R3年	..	..	—	—	114.8	14.9	95.3	▲ 6.1	306,526	▲ 0.7
R4年	..	..	—	—	118.5	3.2	92.9	▲ 2.5	P 308,628	P 1.0
R3年5月	—	—	102.2	86.3	110.8	▲ 2.7	93.1	▲ 5.1	25,579	▲ 0.5
6月	—	—	103.2	91.8	122.5	10.6	95.0	2.0	25,403	▲ 1.6
7月	—	—	103.0	95.3	123.8	1.1	94.7	▲ 0.3	25,579	0.2
8月	—	—	102.7	92.4	113.5	▲ 8.3	93.4	▲ 1.4	25,980	▲ 4.1
9月	—	—	102.9	88.5	111.5	▲ 1.8	93.2	▲ 0.2	24,774	0.2
10月	—	—	105.0	91.6	114.9	3.0	93.4	0.2	25,005	▲ 0.4
11月	—	—	106.2	95.7	119.2	3.7	90.5	▲ 3.1	25,183	▲ 1.4
12月	—	—	104.8	98.0	120.3	0.9	90.4	▲ 0.1	29,800	▲ 1.6
R4年1月	—	—	104.3	96.3	121.1	0.7	87.8	▲ 2.9	26,490	0.5
2月	—	—	104.0	97.5	128.6	6.2	93.0	5.9	23,796	1.0
3月	—	—	108.8	98.9	130.6	1.6	94.2	1.3	24,895	1.7
4月	—	—	108.1	100.6	109.4	▲ 16.2	90.8	▲ 3.6	24,565	0.8
5月	—	—	107.8	101.3	115.1	5.2	90.7	▲ 0.1	25,510	▲ 0.2
6月	—	—	111.2	104.4	143.7	24.8	95.8	5.6	24,953	▲ 1.7
7月	—	—	106.8	103.4	120.1	▲ 16.4	95.3	▲ 0.5	25,820	1.0
8月	—	—	105.2	104.6	118.9	▲ 1.0	97.5	2.3	26,233	1.0
9月	—	—	105.2	101.8	114.9	▲ 3.4	95.9	▲ 1.6	24,733	▲ 0.1
10月	—	—	103.6	99.4	105.9	▲ 7.8	93.1	▲ 2.9	25,538	2.6
11月	—	—	105.2	101.3	112.3	6.0	92.9	▲ 0.2	25,419	1.7
12月	—	—	102.4	98.2	102.1	▲ 9.1	88.8	▲ 4.4	30,676	3.6
R5年1月	—	—	102.6	94.8	98.3	▲ 3.7	88.5	▲ 0.3	26,787	1.9
2月	—	—	105.7	96.9	112.3	14.2	90.8	2.6	23,849	▲ 0.7
3月	—	—	102.6	94.2	102.9	▲ 8.4	93.5	3.0	24,812	▲ 1.2
4月	—	—	104.6	94.1	102.4	▲ 0.5	92.2	▲ 1.4	24,862	0.4
5月	—	—	103.9	89.6	92.3	▲ 9.9	91.1	▲ 1.2	25,641	0.5

## 全 国

項目 年・月	総生産		景気動向		生産				個人消費			
	国内総生産(支出側) 名目(実質)※年度値	経済成長率 名目(実質)	景気動向指数 【CI】(R2=100)		鉱工業生産指数 (季節調整済指数)		鉱工業生産者製品在庫指数 (季節調整済指数)		百貨店・スーパー販売 (全店) (既存店調整値)			
	(兆円)	前年度比・前期比(%)	先行系列	一致系列	R2=100	対前月比	R2=100	対前月比	(億円)	対前年比		
H29年	556(553)	2.0(1.8)	—	—	113.9	3.1	99.2	4.1	196,025	0.0		
H30年	557(555)	0.2(0.2)	—	—	114.6	0.6	100.5	1.3	196,044	▲ 0.5		
R1年	557(550)	0.0(▲0.8)	—	—	111.6	▲ 2.7	101.0	0.5	193,962	▲ 1.3		
R2年	538(527)	▲3.5(▲4.1)	—	—	100.0	▲ 10.4	92.6	▲ 8.3	195,050	▲ 6.6		
R3年	551(541)	2.4(2.6)	—	—	105.4	5.4	98.5	6.4	199,071	0.6		
R4年	r562(r549)	r2.0(r1.4)	—	—	105.3	▲ 0.2	101.2	2.7	P 206,607	P 3.2		
R3年5月	551(r541)	r0.5(r0.4)	r 115.5	r 109.1	104.8	▲ 3.7	93.9	▲ 0.1	15,410	5.7		
6月	548(538)	r▲0.6(r ▲0.4)	r 116.3	r 110.2	109.0	4.0	95.4	1.6	16,421	▲ 2.3		
7月			r 116.3	r 109.4	107.4	▲ 1.5	95.5	0.1	17,137	1.3		
8月			r 114.0	r 107.0	103.8	▲ 3.4	95.5	0.0	16,078	▲ 4.7		
9月			r 112.5	r 104.9	98.8	▲ 4.8	97.5	2.1	15,564	▲ 1.3		
10月	552(545)	0.7(1.2)	r 113.1	r 107.0	101.4	2.6	98.3	0.8	16,518	0.9		
11月			r 114.7	r 111.6	107.0	5.5	100.0	1.7	17,078	1.5		
12月			r 115.6	r 111.8	105.4	▲ 1.5	100.5	0.5	21,392	1.4		
R4年1月	553(r541)	r0.1(r▲0.7)	r 113.9	r 110.9	104.6	▲ 0.8	100.0	▲ 0.5	16,767	2.6		
2月			r 113.0	r 111.2	106.0	1.3	101.8	1.8	15,036	0.1		
3月			r 113.3	r 111.5	105.7	▲ 0.3	101.4	▲ 0.4	17,053	1.5		
4月			r 114.1	r 111.9	105.3	▲ 0.4	97.9	▲ 3.5	16,242	4.1		
5月	559(r549)	r1.2(r 1.4)	r 112.7	r 111.3	100.7	▲ 4.4	98.4	0.5	16,809	8.5		
6月	r554(547)	r▲0.9(r▲0.4)	r 112.3	r 113.8	105.7	5.0	99.9	1.5	16,735	1.3		
7月			r 111.4	r 114.0	106.3	0.6	100.6	0.7	17,704	2.8		
8月			r 112.9	r 115.2	107.8	1.4	101.7	1.1	16,776	3.8		
9月			r 110.8	r 114.6	107.3	▲ 0.5	103.4	1.7	16,304	4.1		
10月	r 561(547)	r1.2(r0.1)	r 110.7	r 114.2	105.5	▲ 1.7	103.2	▲ 0.2	17,326	4.1		
11月			r 109.6	r 113.8	105.5	0.0	103.2	0.0	17,590	2.4		
12月			r 108.9	r 113.5	104.9	▲ 0.6	103.1	▲ 0.1	22,266	3.6		
R5年1月	r572(r551)	r2.0(r0.7)	r 108.0	r 111.5	100.8	▲ 3.9	102.4	▲ 0.7	17,681	4.9		
2月			r 108.9	r 114.2	104.5	3.7	103.4	1.0	15,820	4.7		
3月			r 108.0	r 114.1	104.8	0.3	103.8	0.4	17,669	3.2		
4月			..	..	r 108.1	r 114.2	105.5	0.7	103.7	▲ 0.1	17,095	4.8
5月			..	..	109.5	113.8	103.2	▲ 2.2	105.6	1.8	17,437	3.4



## 三重県

項目 年・月	個人消費(続き)						住宅建設		建設投資		公共工事	
	自動車(新車) 登録台数(除軽)		軽自動車(新車) 販売台数		消費支出 (津市・勤労世帯)		新設住宅 着工戸数		建築着工面積 鉱業・建設業+製造業		公共工事受注 ※1件5百万円以上の工事	
	(台)	対前年比	(台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(㎡)	対前年比	(百万円)	対前年比
H29年	60,466	3.2	40,027	7.7	328,355	5.0	10,347	▲ 1.9	557,517	141.2	(254,391)	(13.2)
H30年	60,175	▲ 0.5	41,157	2.8	307,460	▲ 6.4	10,616	2.6	328,690	▲ 41.0	(209,867)	(▲ 17.5)
R1年	58,613	▲ 2.6	41,008	▲ 0.4	350,081	13.9	10,162	▲ 4.3	254,406	▲ 22.6	(215,478)	(2.7)
R2年	50,995	▲ 13.0	37,392	▲ 8.8	306,464	▲ 12.5	9,558	▲ 5.9	216,290	▲ 15.0	249,034(188,826)	— (▲ 12.4)
R3年	51,980	1.9	36,797	▲ 1.6	322,726	5.3	10,203	6.7	223,047	3.1	257,211	3.3
R4年	48,182	▲ 7.3	37,926	3.1	308,219	▲ 4.5	9,912	▲ 2.9	240,559	7.9	343,444	33.5
R3年5月	3,525	41.3	2,792	83.0	289,358	14.0	743	11.1	15,148	59.6	11,029	10.0(—)
6月	4,343	12.1	2,892	4.2	383,244	38.0	838	16.7	29,098	48.5	25,121	6.1(—)
7月	4,425	6.1	2,983	▲ 8.8	283,602	0.0	883	5.2	21,319	▲ 28.8	28,160	62.6(—)
8月	3,900	17.4	2,615	▲ 5.3	296,866	11.8	925	49.7	18,406	▲ 46.1	19,237	7.9(—)
9月	3,685	▲ 27.2	2,337	▲ 39.3	245,170	▲ 22.3	910	11.2	14,095	27.1	32,002	▲ 40.0(—)
10月	3,309	▲ 29.9	2,223	▲ 34.6	281,258	▲ 17.2	903	▲ 25.4	21,182	0.4	23,710	31.4(—)
11月	3,996	▲ 16.0	2,943	▲ 13.2	352,410	37.4	919	21.6	27,292	92.2	21,144	▲ 13.9(—)
12月	4,142	▲ 5.5	2,631	▲ 12.0	325,966	20.0	770	▲ 3.5	28,671	170.2	19,646	5.8(—)
R4年1月	3,980	▲ 10.5	2,946	▲ 11.6	312,257	22.5	669	▲ 17.9	14,679	118.5	19,127	215.5(—)
2月	4,223	▲ 18.7	3,496	▲ 10.3	285,631	▲ 12.4	640	▲ 15.5	8,012	▲ 33.1	32,318	97.7(—)
3月	6,223	▲ 12.6	4,418	▲ 10.7	348,408	▲ 31.4	954	16.8	16,563	111.0	52,937	30.1(—)
4月	3,431	▲ 11.8	2,916	▲ 9.1	344,361	5.5	824	▲ 10.7	27,322	28.3	10,992	▲ 21.8(—)
5月	3,092	▲ 12.3	2,173	▲ 22.2	342,444	18.3	727	▲ 2.2	28,096	85.5	27,120	145.9(—)
6月	3,614	▲ 16.8	2,933	1.4	258,161	▲ 32.6	1,029	22.8	24,995	▲ 14.1	48,878	94.6(—)
7月	3,849	▲ 13.0	3,093	3.7	334,962	18.1	1,041	17.9	33,061	55.1	17,656	▲ 37.3(—)
8月	3,269	▲ 16.2	2,516	▲ 3.8	280,685	▲ 5.5	1,013	9.5	25,335	37.6	48,042	149.7(—)
9月	4,310	17.0	3,520	50.6	279,377	14.0	857	▲ 5.8	11,821	▲ 16.1	51,512	61.0(—)
10月	4,001	20.9	3,312	49.0	292,834	4.1	829	▲ 8.2	18,464	▲ 12.8	11,837	▲ 50.1(—)
11月	4,247	6.3	3,459	17.5	274,290	▲ 22.2	748	▲ 18.6	24,932	▲ 8.6	13,771	▲ 34.9(—)
12月	3,943	▲ 4.8	3,144	19.5	345,222	5.9	581	▲ 24.5	7,279	▲ 74.6	9,254	▲ 52.9(—)
R5年1月	4,224	6.1	3,660	24.2	421,638	35.0	747	11.7	31,232	112.8	7,780	▲ 59.3(—)
2月	4,980	17.9	3,815	9.1	276,418	▲ 3.2	708	10.6	17,444	117.7	31,596	▲ 2.2(—)
3月	6,960	11.8	4,404	▲ 0.3	615,722	76.7	803	▲ 15.8	6,773	▲ 59.1	34,471	▲ 34.9(—)
4月	3,811	11.1	3,001	2.9	426,728	23.9	725	▲ 12.0	19,417	▲ 28.9	4,808	▲ 56.3(—)
5月	3,574	15.6	2,753	26.7	257,310	▲ 24.9	768	5.6	13,060	▲ 53.5	8,732	▲ 67.8(—)

## 全国

項目 年・月	個人消費(続き)						住宅建設		建設投資		公共工事	
	自動車(新車) 登録台数(除軽)		軽自動車(新車) 販売台数		消費支出 (全国・勤労世帯)		新設住宅 着工戸数		建築着工面積 鉱業・建設業+製造業		公共工事受注 ※1件5百万円以上の工事	
	(千台)	対前年比	(千台)	対前年比	(円)	対前年比	(戸)	対前年比	(千㎡)	対前年比	(十億円)	対前年比
H29年	3,391	4.5	1,843	6.8	313,057	1.1	964,641	▲ 0.3	10,756	14.0	(15,102)	(2.1)
H30年	3,348	▲ 1.3	1,924	4.4	315,314	0.7	942,370	▲ 2.3	12,393	15.2	(13,768)	(▲ 8.8)
R1年	3,285	▲ 1.9	1,910	▲ 0.7	323,853	2.7	905,123	▲ 4.0	11,027	▲ 11.0	(15,265)	(10.9)
R2年	2,881	▲ 12.3	1,718	▲ 10.0	305,811	▲ 5.6	815,340	▲ 9.9	7,892	▲ 28.4	21,114(16,428)	— (7.6)
R3年	2,796	▲ 2.9	1,653	▲ 3.8	309,469	1.2	856,484	5.0	9,107	15.4	20,775	▲ 1.6
R4年	2,563	▲ 8.3	1,638	▲ 0.9	320,627	3.6	859,529	0.4	10,929	20.0	20,487	▲ 1.4
R3年5月	194	30.9	126	78.6	317,681	13.1	70,178	9.9	873	14.3	1,388	13.0(—)
6月	235	9.2	131	▲ 1.2	281,173	▲ 5.8	76,312	7.3	791	10.1	2,162	7.8(—)
7月	247	3.3	130	▲ 17.0	302,774	4.9	77,182	9.9	775	10.2	1,906	▲ 13.4(—)
8月	207	4.4	113	▲ 12.0	294,112	▲ 3.4	74,303	7.5	680	4.7	1,609	0.0(—)
9月	205	▲ 30.0	113	▲ 35.9	295,779	▲ 2.8	73,178	4.3	741	11.4	2,020	▲ 14.1(—)
10月	177	▲ 30.2	103	▲ 33.2	312,658	0.1	78,004	10.4	899	30.9	1,545	▲ 15.7(—)
11月	219	▲ 13.4	133	▲ 16.0	304,207	▲ 0.4	73,414	3.7	790	47.8	1,226	▲ 14.7(—)
12月	219	▲ 10.2	118	▲ 13.6	344,135	3.1	68,393	4.2	1,040	65.0	1,297	▲ 12.8(—)
R4年1月	207	▲ 12.5	123	▲ 17.1	314,358	5.6	59,690	2.1	678	14.8	981	▲ 28.4(—)
2月	214	▲ 18.6	141	▲ 17.0	285,289	1.6	64,614	6.3	737	25.4	1,160	▲ 12.7(—)
3月	327	▲ 14.8	186	▲ 18.9	343,686	▲ 0.1	76,120	6.0	846	19.8	3,454	▲ 3.3(—)
4月	179	▲ 15.0	121	▲ 13.4	344,126	1.6	76,294	2.4	1,215	91.2	1,356	0.3(—)
5月	161	▲ 16.7	100	▲ 20.3	314,979	▲ 0.9	67,193	▲ 4.3	1,026	17.6	1,089	▲ 21.5(—)
6月	198	▲ 15.8	130	▲ 0.4	300,489	6.9	74,596	▲ 2.2	1,265	60.0	2,029	▲ 6.2(—)
7月	214	▲ 13.4	135	3.8	317,575	4.9	72,981	▲ 5.4	862	11.3	1,677	▲ 12.0(—)
8月	179	▲ 13.3	111	▲ 1.9	322,438	9.6	77,712	4.6	910	33.8	1,717	6.7(—)
9月	242	17.8	153	35.6	313,989	6.2	73,920	1.0	871	17.5	2,427	20.1(—)
10月	212	19.7	148	43.9	328,684	5.1	76,590	▲ 1.8	892	▲ 0.8	1,741	12.7(—)
11月	222	1.0	156	16.8	308,122	1.3	72,372	▲ 1.4	716	▲ 9.4	1,308	6.7(—)
12月	209	▲ 4.4	135	15.0	353,794	2.8	67,249	▲ 1.7	900	▲ 13.4	1,549	19.4(—)
R5年1月	229	10.8	153	24.7	331,130	5.3	63,604	6.6	724	6.8	1,117	13.9(—)
2月	270	26.3	157	11.3	298,749	4.7	64,426	▲ 0.3	811	10.0	2,089	80.1(—)
3月	379	15.7	194	4.5	340,016	▲ 1.1	73,693	▲ 3.2	714	▲ 15.6	3,444	▲ 0.3(—)
4月	220	23.1	130	7.2	334,229	▲ 2.9	67,250	▲ 11.9	1030	▲ 15.3	1,182	▲ 12.8(—)
5月	207	28.1	120	20.0	311,830	▲ 1.0	69,561	3.5	573	▲ 44.1	1,313	20.6(—)

三重県

項目 年・月	雇用・労働								企業倒産		
	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (推計値)	企業倒産 (負債総額1千万円以上)		
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	対前年比
H29年	124.3	8.6	98.1	0.9	100.9	0.8	1.60	1.8	100	15,852	▲ 35.5
H30年	117.9	▲ 5.2	99.1	1.0	100.3	▲ 0.5	1.71	1.3	67	13,582	▲ 14.3
R1年	115.9	▲ 1.7	99.2	0.1	101.0	0.6	1.66	1.4	68	12,137	▲ 10.6
R2年	100.0	▲ 13.6	100.0	0.8	100.0	▲ 1.0	1.16	1.9	66	14,125	16.4
R3年	108.6	8.6	100.7	0.7	101.9	1.9	1.20	2.1	72	10,192	▲ 27.8
R4年	109.1	0.5	100.6	▲ 0.0	101.2	▲ 0.7	1.39	1.8	65	13,716	34.6
R3年5月	100.3	26.8	101.3	2.2	86.0	1.7	1.17	2.1	6	2,173	391.6
6月	105.1	23.9	101.1	1.1	131.8	▲ 0.2	1.20		4	305	▲ 94.2
7月	111.9	24.8	101.3	1.3	129.1	6.8	1.23		10	705	34.3
8月	107.1	18.2	100.8	0.3	89.2	3.8	1.25	2.2	7	582	18.8
9月	105.1	6.8	100.5	0.2	85.4	2.0	1.27		5	221	72.7
10月	109.0	4.6	100.2	0.2	86.0	0.2	1.27	1.8	12	1,246	164.5
11月	117.7	4.3	100.2	0.1	93.4	0.2	1.28		5	239	▲ 77.0
12月	120.6	8.7	100.7	▲ 0.2	175.8	4.0	1.30	7	892	▲ 51.3	
R4年1月	111.5	12.3	100.0	▲ 0.3	85.9	0.0	1.32	1.7	2	860	29.3
2月	114.4	7.7	99.9	▲ 0.4	86.8	2.4	1.34		5	670	▲ 70.9
3月	121.2	9.2	99.0	▲ 1.1	89.9	1.4	1.36		7	538	▲ 21.8
4月	118.3	7.6	100.8	▲ 0.2	89.1	2.5	1.39	1.9	5	541	218.2
5月	105.8	5.5	101.0	▲ 0.3	88.8	3.3	1.38		5	3,542	63.0
6月	107.7	2.5	100.1	▲ 1.0	128.6	▲ 2.4	1.39	2.0	5	168	▲ 44.9
7月	104.8	▲ 6.3	100.6	▲ 0.7	127.3	▲ 1.4	1.41		6	417	▲ 40.9
8月	101.9	▲ 4.9	100.8	0.0	86.9	▲ 2.6	1.42	1.6	2	277	▲ 52.4
9月	101.9	▲ 3.0	100.6	0.1	83.8	▲ 1.9	1.43		6	1,285	481.4
10月	108.7	▲ 0.3	101.2	1.0	85.0	▲ 1.2	1.43	7	9	3,229	159.1
11月	106.7	▲ 9.3	101.1	0.9	90.1	▲ 3.5	1.44		6	774	223.8
12月	106.7	▲ 11.5	102.4	1.7	172.4	▲ 1.9	1.43	7	1,415	58.6	
R5年1月	106.7	▲ 4.3	101.7	1.7	86.3	0.5	1.41	1.8	11	1,210	40.7
2月	97.1	▲ 15.1	101.6	1.7	85.7	▲ 1.3	1.41		14	1,045	56.0
3月	103.8	▲ 14.4	101.4	2.4	89.6	▲ 0.3	1.34	..	14	1,235	129.6
4月	100.0	▲ 15.5	103.1	2.3	87.5	▲ 1.8	1.33		3	832	53.8
5月	91.3	▲ 13.7	103.4	2.4	85.8	▲ 3.4	1.31		7	980	▲ 72.3

全国

項目 年・月	雇用・労働								企業倒産		
	所定外労働時間 指数(5人以上)		常用雇用指数 (5人以上)		名目賃金指数 現金給与総額(5人以上)		有効求人倍率 (季節調整値)	完全失業率 (季節調整値)	企業倒産 (負債総額1千万円以上)		
	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	R2=100	対前年比	(倍)	(%)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	対前年比
H29年	119.3	1.1	96.0	2.5	100.2	0.4	1.50	2.8	8,405	3,167,637	57.9
H30年	117.5	▲ 1.5	97.1	1.1	101.6	1.4	1.61	2.4	8,235	1,485,469	▲ 53.1
R1年	115.1	▲ 1.9	99.0	2.0	101.2	▲ 0.4	1.60	2.4	8,383	1,423,238	▲ 4.2
R2年	100.0	▲ 13.2	100.0	1.0	100.0	▲ 1.2	1.18	2.8	7,773	1,220,046	▲ 14.3
R3年	105.2	5.1	101.1	1.2	100.3	0.3	1.13	2.8	6,030	1,150,703	▲ 5.7
R4年	110.0	4.6	102.0	0.9	102.3	2.0	1.28	2.6	6,428	2,331,443	102.6
R3年5月	100.2	27.6	101.2	1.8	86.1	1.9	1.10	2.9	472	168,664	107.4
6月	103.5	18.8	101.3	1.6	139.1	0.1	1.13	2.9	541	68,566	▲ 46.8
7月	106.7	11.4	101.5	1.5	116.6	0.6	1.14	2.8	476	71,465	▲ 29.1
8月	99.1	7.0	101.4	1.3	86.3	0.6	1.14	2.8	466	90,973	25.6
9月	102.4	3.4	101.3	1.2	84.8	0.2	1.15	2.7	505	90,860	28.4
10月	106.7	2.1	101.6	1.1	85.2	0.2	1.15	2.7	525	98,464	25.7
11月	111.1	5.1	101.7	1.2	88.8	0.8	1.17	2.8	510	94,101	▲ 7.8
12月	112.2	5.1	101.8	1.2	171.4	▲ 0.4	1.18	2.7	504	93,181	▲ 32.7
R4年1月	104.3	4.1	101.1	0.6	86.3	1.1	1.20	2.7	452	66,940	▲ 17.8
2月	106.5	5.1	100.8	0.5	84.5	1.2	1.21	2.7	459	70,989	5.2
3月	113.0	3.8	100.4	0.5	90.7	2.0	1.23	2.6	593	169,673	20.0
4月	116.3	5.7	101.6	0.5	88.7	1.3	1.24	2.6	486	81,253	▲ 3.4
5月	105.4	5.2	101.9	0.7	87.0	1.0	1.25	2.6	524	87,380	▲ 48.2
6月	108.7	5.0	102.4	1.1	141.9	2.0	1.27	2.6	546	1,232,583	1697.7
7月	110.9	3.9	102.6	1.1	118.1	1.3	1.28	2.6	494	84,570	18.3
8月	102.2	3.1	102.5	1.1	87.8	1.7	1.31	2.5	492	111,428	22.5
9月	110.9	8.3	102.5	1.2	86.7	2.2	1.32	2.6	599	144,871	59.4
10月	114.1	6.9	102.7	1.1	86.4	1.4	1.34	2.6	596	86,995	▲ 11.6
11月	114.1	2.7	102.8	1.1	90.5	1.9	1.35	2.5	581	115,589	22.8
12月	114.1	1.7	103.0	1.2	178.4	4.1	1.36	2.5	606	79,172	▲ 15.0
R5年1月	105.4	1.1	102.7	1.6	87.0	0.8	1.35	2.4	570	56,524	▲ 15.6
2月	108.7	2.1	102.6	1.8	85.2	0.8	1.34	2.6	577	96,580	36.0
3月	114.1	1.0	102.1	1.7	91.9	1.3	1.32	2.8	809	147,434	▲ 13.1
4月	114.1	▲ 1.9	103.4	1.8	89.4	0.8	1.32	2.6	610	203,861	150.9
5月	105.4	0.0	103.7	1.8	89.2	2.5	1.31	2.6	706	278,734	219.0

三重県

年・月	物価		人口	生産(※県内ウエイト上位3業種)					
	消費者物価指数 (津市・総合)		月初推計人口 (年は10月1日)	鉱工業生産指数(年次は原指数、月次は季節調整済指数)					
	R2=100	対前月比	(人)	電子部品・デバイス工業		輸送機械工業		化学工業	
				H27=100	対前月比	H27=100	対前月比	H27=100	対前月比
H29年	98.7	0.3	1,798,886	110.4	14.3	110.5	▲ 8.7	106.9	3.9
H30年	99.9	1.2	1,790,376	119.4	8.2	130.4	18.0	106.0	▲ 0.8
R1年	100.1	0.2	1,779,770	107.0	▲ 10.4	130.0	▲ 0.3	100.6	▲ 5.1
R2年	100.0	▲ 0.1	1,770,254	125.6	17.4	109.8	▲ 15.5	91.1	▲ 9.4
R3年	99.7	▲ 0.3	1,755,415	162.2	29.1	122.5	11.6	99.1	8.8
R4年	102.2	2.5	1,742,703	180.3	11.2	128.4	4.8	89.5	▲ 9.7
R3年5月	99.6	0.3	1,760,818	158.5	1.3	87.6	▲ 34.7	105.2	8.6
6月	99.9	0.3	1,759,711	166.0	4.7	157.9	80.3	99.6	▲ 5.3
7月	99.9	0.0	1,758,434	172.3	3.8	149.1	▲ 5.6	102.5	2.9
8月	99.8	▲ 0.1	1,757,618	175.0	1.6	86.7	▲ 41.9	100.9	▲ 1.6
9月	99.9	0.0	1,756,700	173.1	▲ 1.1	81.6	▲ 5.9	99.6	▲ 1.3
10月	99.4	▲ 0.5	1,755,415	177.3	2.4	113.1	38.6	92.3	▲ 7.3
11月	99.6	0.2	1,754,507	163.1	▲ 8.0	142.5	26.0	98.5	6.7
12月	99.6	0.0	1,753,384	163.9	0.5	146.5	2.8	92.2	▲ 6.4
R4年1月	99.7	0.1	1,751,880	196.9	20.1	126.4	▲ 13.7	88.9	▲ 3.6
2月	100.3	0.6	1,750,248	214.1	8.7	147.6	16.8	99.2	11.6
3月	100.8	0.5	1,748,563	232.5	8.6	142.4	▲ 3.5	97.3	▲ 1.9
4月	101.5	0.7	1,744,795	177.8	▲ 23.5	90.7	▲ 36.3	84.4	▲ 13.3
5月	101.5	0.0	1,745,392	178.3	0.3	106.8	17.8	92.2	9.2
6月	101.8	0.3	1,746,107	263.9	48.0	153.0	43.3	98.4	6.7
7月	102.3	0.6	1,745,877	196.2	▲ 25.7	128.9	▲ 15.8	95.1	▲ 3.4
8月	103.0	0.7	1,744,937	150.3	▲ 23.4	152.5	18.3	92.0	▲ 3.3
9月	103.3	0.2	1,743,642	163.5	8.8	110.9	▲ 27.3	89.9	▲ 2.3
10月	103.8	0.6	1,742,703	121.3	▲ 25.8	123.8	11.6	91.5	1.8
11月	103.9	0.0	1,741,674	141.9	17.0	141.8	14.5	77.3	▲ 15.5
12月	104.3	0.4	1,740,933	135.3	▲ 4.7	111.4	▲ 21.4	72.4	▲ 6.3
R5年1月	104.6	0.3	1,739,302	115.0	▲ 15.0	113.9	2.2	79.7	10.1
2月	104.0	▲ 0.6	1,737,086	155.8	35.5	142.5	25.1	82.3	3.3
3月	104.4	0.4	1,735,596	95.7	▲ 38.6	131.9	▲ 7.4	86.5	5.1
4月	104.8	0.4	1,731,863	126.7	32.4	110.1	▲ 16.5	83.5	▲ 3.5
5月	104.7	▲ 0.1	1,731,194	96.7	▲ 23.7	89.5	▲ 18.7	87.4	4.7

全 国

年・月	物価		人口
	消費者物価指数		月初推計人口 (年は10月1日)
	R2=100	対前月比	(万人)
H29年	98.6	0.5	12,692
H30年	99.5	1.0	12,675
R1年	100.0	0.5	12,656
R2年	100.0	0.0	12,615
R3年	99.8	▲ 0.2	12,550
R4年	102.3	2.5	12,495
R3年5月	99.4	0.3	12,578
6月	99.5	0.1	12,572
7月	99.7	0.2	12,568
8月	99.7	0.0	12,563
9月	100.1	0.4	12,556
10月	99.9	▲ 0.2	12,550
11月	100.1	0.2	12,544
12月	100.1	0.0	12,538
R4年1月	100.3	0.3	12,531
2月	100.7	0.4	12,519
3月	101.1	0.4	12,510
4月	101.5	0.4	12,507
5月	101.8	0.3	12,507
6月	101.8	0.0	12,510
7月	102.3	0.5	12,513
8月	102.7	0.4	12,508
9月	103.1	0.4	12,497
10月	103.7	0.6	12,495
11月	103.9	0.2	12,491
12月	104.1	0.2	r 12,486
R5年1月	104.7	0.5	p 12,477
2月	104.0	▲ 0.6	p 12,463
3月	104.4	0.4	p 12,449
4月	105.1	0.6	p 12,447
5月	105.1	0.1	p 12,450

- (注1) 県の数値において、「P」は速報(暫定)(Preliminary)値、「r」は改訂(revised)値を示す。  
 全国値における当該区分については、原則として各省庁の表記に合わせている。  
 全国値は速報値や二次速報値等を含むため、最新の値については所管省庁のホームページ  
 あるいは資料等を参照。  
 (注2) 「―」は、数値が公表されないものを示す。  
 (注3) 「・・」は、本書作成時点で数値が公表されていないものを示す。  
 (注4) 比較欄において、鉱工業生産指数、同製品在庫指数、消費者物価指数は前月比、  
 その他は前年同月比で表示している。また、前月比及び前年同月比については、  
 四捨五入の関係から、一致しない場合がある。  
 (注5) 年計欄において、県(国)内総生産、経済成長率は年度値、経済成長率四半期分は季節調整値の前期比、  
 その他は暦年値で表示している。  
 (注6) 鉱工業生産指数及び同製品在庫指数は、年値を原指数で、月値を季節調整値でそれぞれ表示している。  
 なお、同製品在庫指数の年値は原指数年末値を表示している。  
 (注7) 大型小売店販売額欄の販売額は全店値、前年同月比欄は既存店調整値(店舗調整値)で表示している。  
 (注8) 消費支出は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の値で表示している。  
 (注9) 完全失業率の都道府県値については、総務省が労働力調査の結果を都道府県別モデルによって  
 推計した値を掲載している。労働力調査は、都道府県別に表章するよう標本設計を行っておらず、  
 標本規模も小さいことから、全国の結果に比べ標本誤差が大きく、結果の利用に当たっては注意を要する。  
 (注10) 企業倒産件数は、三重県・全国ともに負債総額1千万円以上の倒産件数を表示している。  
 また、集計には個人企業を含む。  
 (注11) 鉱工業生産指数の県内主要3業種を表末に特掲。  
 (注12) 所定外労働時間指数、常用雇用指数、名目賃金指数の全国値については、平成30年11月分の公表から  
 平成24年以降において東京都の「500人以上規模の事業所」についても再集計した値に変更している。  
 (注13) 公共工事受注について、令和3年4月から推計方法が変更されたため、単純にそれ以前の数値と比較できない。  
 なお、()内は旧推計による数値であり、新推計と同じ方法で試算された数値が公表されている令和2年4月～令和  
 3年3月分はその試算値と旧推計とを併記している。

■ 資料出典一覧 ■

- 三重県政策企画部統計課の公表した各種統計資料の他は以下のとおり。  
 内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部：「国民経済計算年報」「四半期別GDP速報」  
 同 景気統計部：「景気動向指数」  
 経済産業省経済産業政策局調査統計部：「鉱工業指数」「商業動態統計月報」  
 国土交通省総合政策局 情報政策課 建設経済統計調査室：「建築着工統計調査」「建設工事受注動態統計調査」  
 総務省統計局統計調査部消費統計課：「家計調査(家計収支編)」「消費者物価指数」  
 同 労働力人口統計室：「労働力調査」  
 同 国勢統計課：「人口推計」

# 三重県景気動向指数（CI）（速報） 令和5年5月分の概要

## 1. 景気動向指数（CI）の動向

令和5年5月のCI（平成27年=100）の速報値は、先行指数 103.9、一致指数 89.6、遅行指数 110.9 となった。

- 先行指数は、前月と比較して0.7ポイント下降した。3か月後方移動平均<sup>4</sup>は0.60ポイント下降し、4か月ぶりに下降した。7か月後方移動平均は0.05ポイント上昇し、8か月ぶりに上昇した。
- 一致指数は、前月と比較して4.5ポイント下降した。3か月後方移動平均は2.44ポイント下降し、9か月連続で下降した。7か月後方移動平均は1.40ポイント下降し、6か月連続で下降した。
- 遅行指数は、前月と比較して1.9ポイント上昇した。3か月後方移動平均は1.00ポイント下降し、2か月連続で下降した。7か月後方移動平均は0.38ポイント下降し、2か月連続で下降した。

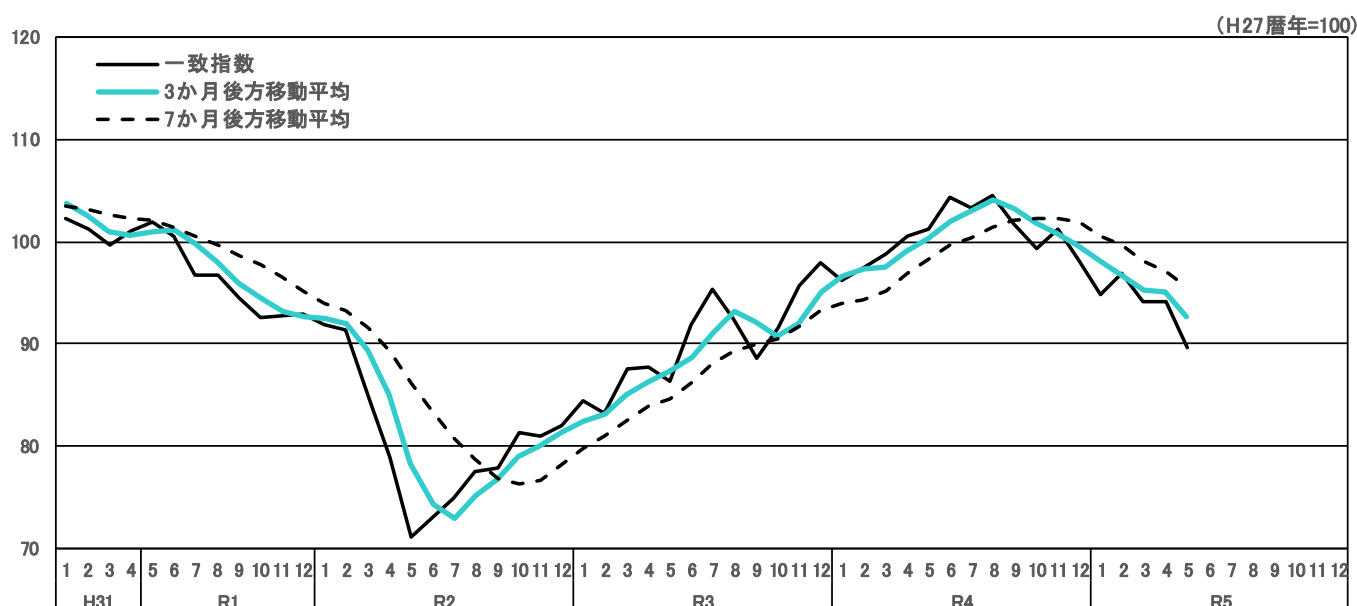
## 2. 一致指数の基調判断<sup>5</sup>

景気動向指数（CI 一致指数）は、悪化を示している<sup>6</sup>。

## 3. 一致指数の個別系列ごとの寄与度<sup>7</sup>

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6:所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	0.49	C8:人件費比率	▲ 1.38
C9:延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	0.02	C4:鉱工業指数(投資財、生産)	▲ 1.32
C7:百貨店・スーパー販売額(既存店)	0.01	C1:鉱工業指数(生産)	▲ 1.28
		C3:輸入通関実績(四日市港)	▲ 0.68
		C2:電力需要実績(特別高圧)	▲ 0.21
		C5:有効求人倍率	▲ 0.20

## 4. 一致指数の推移



<sup>4</sup> 「3か月後方移動平均」とは今月値を含む過去3か月分の平均値のことで足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」とは今月値を含む過去7か月分の平均値のことで定着しつつある基調を表す。

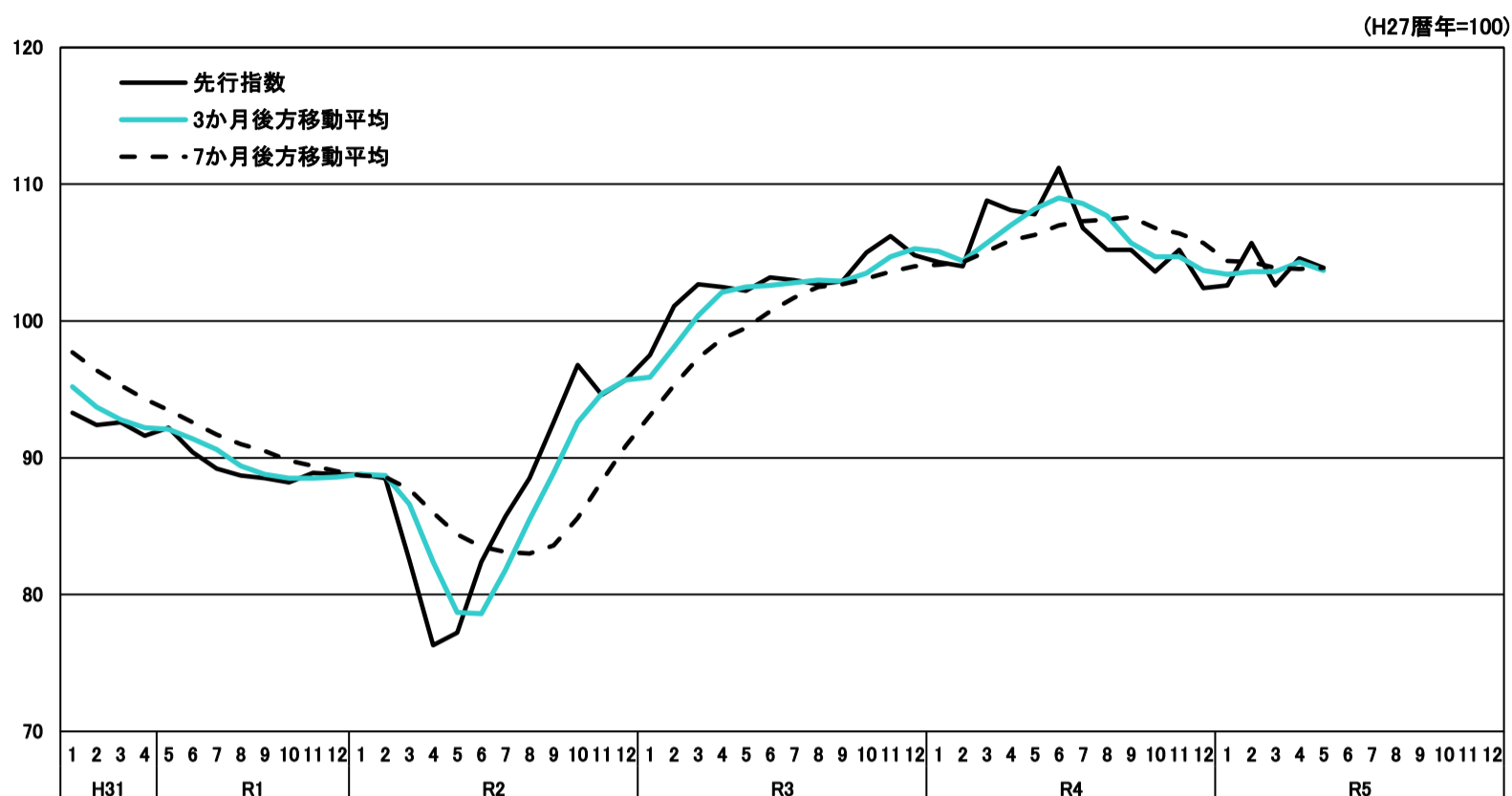
<sup>5</sup> 「CIを用いた基調判断」は、内閣府の判断基準に準じて行っている。詳細は「利用の手引き」を参照(p24)。

<sup>6</sup> 景気動向指数は、各経済部門から選ばれた指標の動きを統合して、単一の指標によって景気を把握しようとするものであり、すべての経済指標を総合的に勘案して景気を捉えようとするものではないことに留意する必要がある。

<sup>7</sup> CIの「寄与度」とは、CIの増減がどの採用系列の動きにより引き起こされているかの度合いを表す。

## 5. CI先行指数の動向

### (1) 先行指数の推移

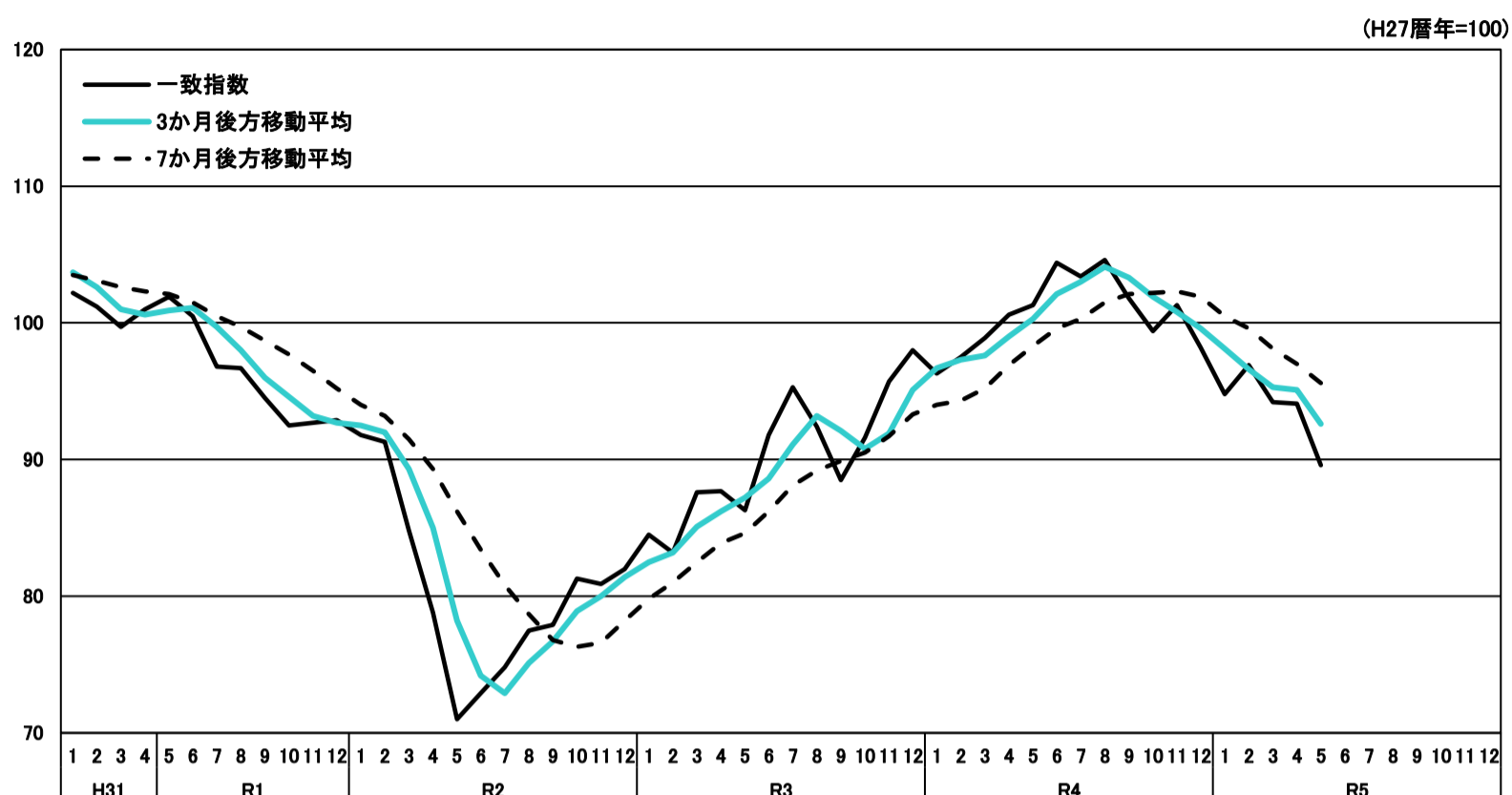


### (2) 先行指数採用系列の寄与度

		令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)					
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	
CI	先行指数	102.4	102.6	105.7	102.6	104.6	103.9	
	前月差 (ポイント)	▲ 2.8	0.2	3.1	▲ 3.1	2.0	▲ 0.7	
L1	鉱工業指数 (生産財、生産)	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 5.4 ▲ 1.13	▲ 7.6 ▲ 1.56	16.0 1.99	▲ 18.3 ▲ 2.00	10.6 1.75	▲ 11.0 ▲ 1.65
L2	新規求人数	前月比伸び率 (%) 寄与度	1.3 0.16	▲ 4.4 ▲ 0.44	3.5 0.39	▲ 4.0 ▲ 0.39	▲ 3.2 ▲ 0.29	6.6 0.69
L3	自動車(新車)登録台数	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 4.5 ▲ 0.45	7.0 0.53	4.4 0.31	▲ 3.2 ▲ 0.35	8.6 0.66	▲ 6.2 ▲ 0.64
L4	新設住宅着工戸数	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 13.5 ▲ 0.56	41.9 1.36	▲ 4.6 ▲ 0.19	▲ 3.9 ▲ 0.17	▲ 6.0 ▲ 0.24	6.0 0.23
L5	中小企業業況判断DI (製造業、中部)	前月差 寄与度	0.1 ▲ 0.03	2.1 0.50	2.0 0.48	2.1 0.50	1.0 0.20	0.9 0.18
L6	東証株価指数	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 1.7 ▲ 0.23	▲ 0.5 ▲ 0.06	3.1 0.37	0.2 ▲ 0.01	1.4 0.14	5.4 0.64
L7	日経商品指数 (42種総合) (前年同月比)	前月差 寄与度	▲ 1.1 ▲ 0.28	▲ 1.4 ▲ 0.35	▲ 2.7 ▲ 0.68	▲ 3.6 ▲ 0.90	▲ 2.8 ▲ 0.67	▲ 0.5 ▲ 0.09
L8	銀行貸出末残 (地域銀行、東海三県)	前月差 寄与度	0.1 0.09	0.3 0.28	0.0 ▲ 0.01	0.5 0.47	0.0 ▲ 0.02	0.0 ▲ 0.02
L9	景気ウォッチャー調査 (現状判断DI、東海)	前月差 寄与度	▲ 1.9 ▲ 0.42	▲ 0.3 ▲ 0.11	2.3 0.37	▲ 1.8 ▲ 0.40	2.7 0.43	0.5 0.01
一致トレンド成分		寄与度	0.07	0.07	0.07	0.14	0.05	▲ 0.05
3か月後方移動平均		103.7	103.4	103.6	103.6	104.3	103.7	
	前月差 (ポイント)	▲ 0.94	▲ 0.33	0.17	0.06	0.67	▲ 0.60	
7か月後方移動平均		105.7	104.4	104.3	103.9	103.8	103.9	
	前月差 (ポイント)	▲ 0.77	▲ 1.23	▲ 0.16	▲ 0.37	▲ 0.09	0.05	

## 6. CI一致指数の動向

### (1) 一致指数の推移



### (2) 一致指数採用系列の寄与度

		令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)					
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	
CI	一致指数	98.2	94.8	96.9	94.2	94.1	89.6	
	前月差 (ポイント)	▲ 3.1	▲ 3.4	2.1	▲ 2.7	▲ 0.1	▲ 4.5	
C1	鉱工業指数 (生産)	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 9.1 ▲ 1.11	▲ 3.7 ▲ 0.52	14.2 0.84	▲ 8.4 ▲ 1.18	▲ 0.5 ▲ 0.06	▲ 9.9 ▲ 1.28
C2	電力需要実績 (特別高圧)	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 1.1 ▲ 0.28	▲ 3.0 ▲ 0.69	▲ 1.0 ▲ 0.23	▲ 2.0 ▲ 0.45	7.6 1.09	▲ 0.9 ▲ 0.21
C3	輸入通関実績 (四日市港)	前月比伸び率 (%) 寄与度	0.7 0.08	▲ 0.1 0.06	▲ 5.8 ▲ 0.16	7.2 0.30	▲ 7.7 ▲ 0.22	▲ 17.1 ▲ 0.68
C4	鉱工業指数 (投資財、生産)	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 6.5 ▲ 0.59	2.4 0.21	3.0 0.25	16.7 0.61	▲ 7.4 ▲ 0.63	▲ 13.6 ▲ 1.32
C5	有効求人倍率	前月差 寄与度	▲ 0.01 ▲ 0.09	▲ 0.02 ▲ 0.21	0.00 0.06	▲ 0.07 ▲ 0.84	▲ 0.01 ▲ 0.06	▲ 0.02 ▲ 0.20
C6	所定外労働時間指数 (製造業、5人以上)	前月比伸び率 (%) 寄与度	▲ 4.1 ▲ 0.47	0.2 0.03	▲ 1.8 ▲ 0.19	▲ 6.0 ▲ 0.67	2.2 0.23	4.2 0.49
C7	百貨店・スーパー販売額 (既存店調整値)	前月差 寄与度	1.9 0.26	▲ 1.7 ▲ 0.23	▲ 2.6 ▲ 0.34	▲ 0.5 ▲ 0.06	1.6 0.21	0.1 0.01
C8	人件費比率 (製造業)	前月差 寄与度 (逆サイクル)	0.08 ▲ 1.10	0.06 ▲ 0.80	▲ 0.13 0.92	0.07 ▲ 0.92	0.00 0.00	0.14 ▲ 1.38
C9	延べ宿泊者数 (従業者数10人以上)	前月比伸び率 (%) 寄与度	2.9 0.21	▲ 15.9 ▲ 1.23	14.1 0.93	8.6 0.59	▲ 9.1 ▲ 0.66	
	3か月後方移動平均	99.6	98.1	96.6	95.3	95.1	92.6	
	前月差 (ポイント)	▲ 1.20	▲ 1.53	▲ 1.47	▲ 1.33	▲ 0.23	▲ 2.44	
	7か月後方移動平均	101.9	100.5	99.6	98.1	97.0	95.6	
	前月差 (ポイント)	▲ 0.44	▲ 1.37	▲ 0.93	▲ 1.48	▲ 1.10	▲ 1.40	

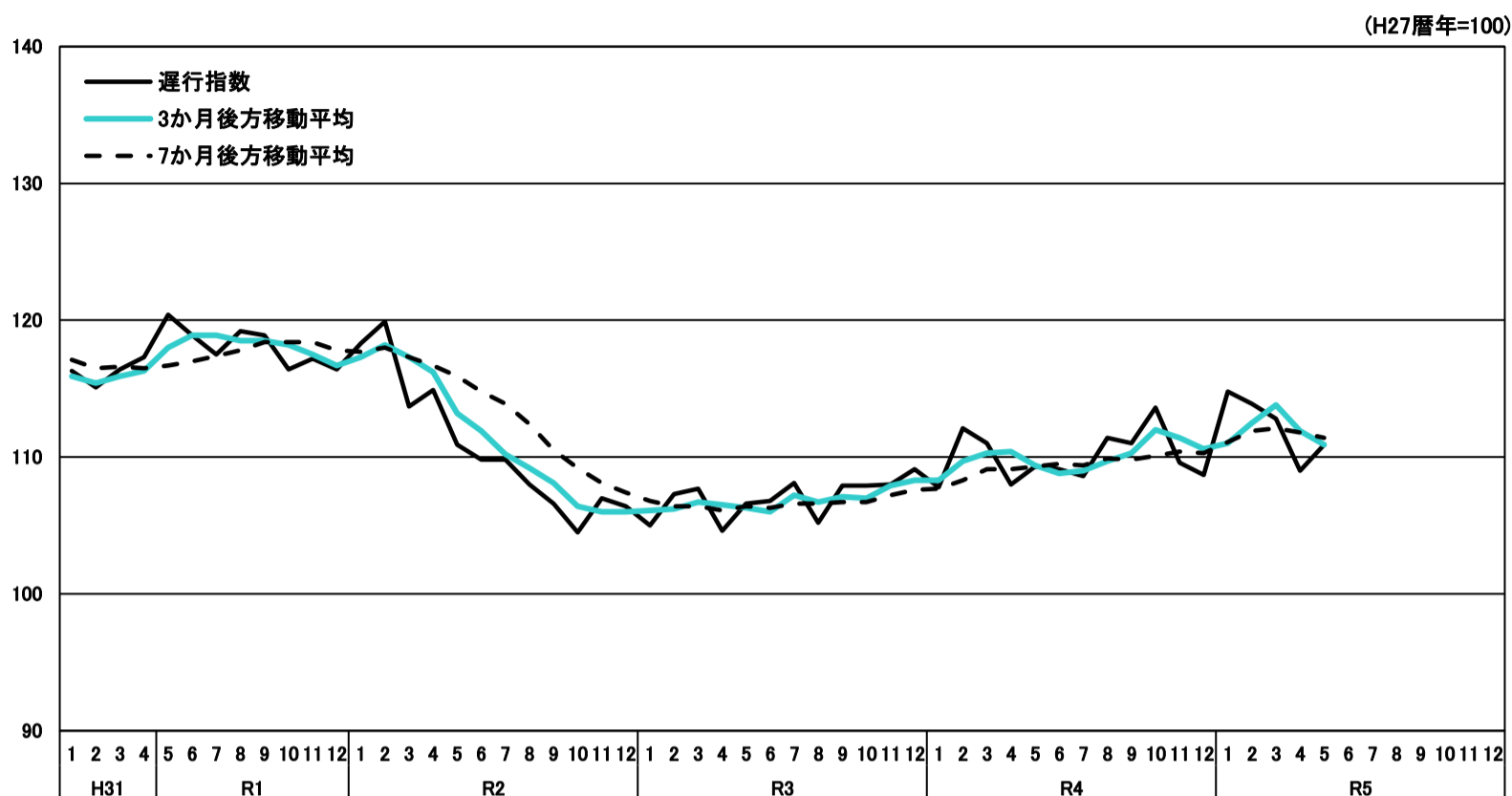
(注)

各採用系列の変化は、前月からの変化と長期的な傾向（トレンド）の変化とに分かれる。資料作成時点において数値が未発表の系列については、前月からの変化は計算されないが、トレンドの変化は過去60か月の期間における発表済みのデータを用いて計算される。そのため、数値が未発表の系列については、トレンドの変化のみによる寄与度を表示している。

また、「一致トレンド」（一致系列を構成する個別系列のトレンドを合成したもの）が、先行系列及び遅行系列全体のトレンドとして使用されるため、同系列ではトレンドの変化による寄与が個別系列において存在しない。このため、同系列を構成する個別系列のうち、数値が未発表の系列については、寄与度が存在しない。

## 7. CI遅行指数の動向

### (1) 遅行指数の推移



### (2) 遅行指数採用系列の寄与度

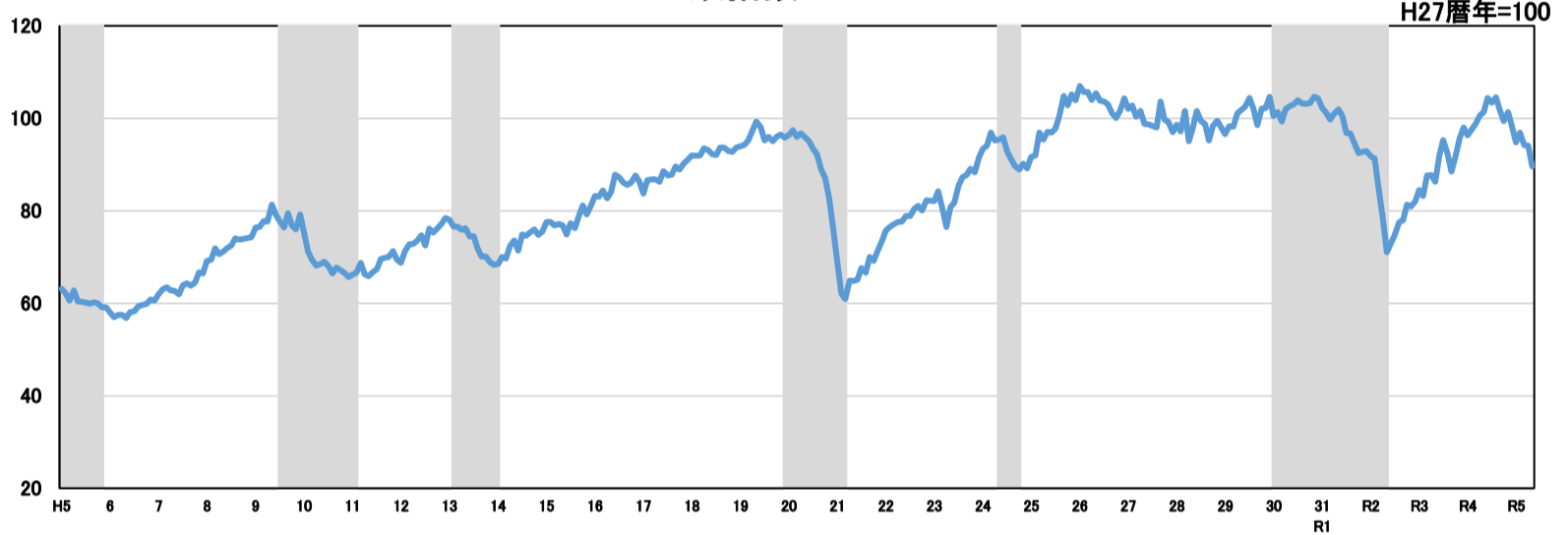
		令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)				
		12月	1月	2月	3月	4月	5月
CI 遅行指数		108.7	114.8	113.9	112.8	109.0	110.9
	前月差 (ポイント)	▲ 0.9	6.1	▲ 0.9	▲ 1.1	▲ 3.8	1.9
LG1 鉱工業指数 (製造工業、在庫)	前月比伸び率 (%)	▲ 4.6	0.0	2.5	3.0	▲ 1.4	▲ 1.2
	寄与度	▲ 1.12	▲ 0.01	0.58	0.70	▲ 0.35	▲ 0.29
LG2 きまって支給する給与 (製造業、30人以上)	前月比伸び率 (%)	▲ 1.0	3.0	▲ 1.8	▲ 0.6	0.8	1.8
	寄与度	▲ 0.80	2.14	▲ 1.60	▲ 0.51	0.63	1.41
LG3 常用雇用指数 (製造業、30人以上)	前月比伸び率 (%)	1.0	0.2	0.4	▲ 0.1	▲ 0.4	0.0
	寄与度	1.53	0.24	0.58	▲ 0.27	▲ 0.74	▲ 0.06
LG4 雇用保険受給者実人員	前月比伸び率 (%)	1.2	▲ 0.7	▲ 0.8	1.2	6.6	▲ 0.9
	寄与度 (逆サイクル)	▲ 0.41	0.33	0.39	▲ 0.40	▲ 2.22	0.46
LG5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市) (前年同月比)	前月差	25.3	24.1	▲ 23.7	46.8	▲ 32.5	▲ 42.7
	寄与度	1.05	0.99	▲ 1.03	1.84	▲ 1.35	▲ 1.73
LG6 法人事業税調定額	前月比伸び率 (%)	▲ 36.0	65.0	49.4	▲ 56.2	11.8	87.5
	寄与度	▲ 1.73	2.03	1.65	▲ 2.66	0.47	2.40
LG7 貸出約定平均金利 (地元地域銀行、総合ストック)	前月差	▲ 0.002	▲ 0.003	0.000	0.001	▲ 0.002	▲ 0.002
	寄与度	0.05	0.00	0.17	0.22	0.04	0.04
LG8 消費者物価指数(総合、津市) (前年同月比)	前月差	0.4	0.2	▲ 1.3	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.1
	寄与度	0.51	0.22	▲ 1.65	▲ 0.21	▲ 0.37	▲ 0.21
一致トレンド成分	寄与度	0.07	0.08	0.08	0.15	0.06	▲ 0.05
3か月後方移動平均		110.6	111.0	112.5	113.8	111.9	110.9
	前月差 (ポイント)	▲ 0.77	0.40	1.44	1.36	▲ 1.93	▲ 1.00
7か月後方移動平均		110.3	111.1	111.9	112.1	111.8	111.4
	前月差 (ポイント)	▲ 0.08	0.81	0.76	0.20	▲ 0.29	▲ 0.38

## 8. CI時系列グラフ

### CI先行指数 Leading Indexes



### CI一致指数 Coincident Indexes



### CI遅行指数 Lagging Indexes



(注1)シャド一部分は景気後退期を示す。



## 9. CI指数表

(1) 先行指数

(H27曆年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	82.8	86.4	81.3	75.8	79.3	79.7	84.4	85.4	85.3	86.0	84.7	84.6
H24(2012)	87.0	88.6	90.6	86.6	85.2	87.1	84.5	83.2	82.5	82.9	83.6	85.2
H25(2013)	88.5	90.2	91.8	93.0	96.5	95.3	97.3	99.0	101.2	102.1	103.8	104.2
H26(2014)	104.3	102.5	101.8	98.4	97.5	99.0	100.6	100.5	102.2	99.9	99.7	100.2
H27(2015)	99.2	100.6	101.4	100.6	101.9	101.6	100.6	99.0	99.0	99.6	99.2	97.5
H28(2016)	96.7	93.7	94.2	94.1	94.0	93.9	94.5	94.7	95.7	97.7	97.5	100.8
H29(2017)	101.8	102.3	102.7	102.6	103.2	104.1	102.9	102.9	102.1	102.3	102.6	103.2
H30(2018)	101.6	101.0	100.6	101.9	100.9	102.7	102.0	100.1	98.8	97.7	96.8	95.5
H31/R1(2019)	93.3	92.4	92.6	91.6	92.2	90.4	89.2	88.7	88.5	88.2	88.9	88.8
R2(2020)	88.8	88.5	82.5	76.3	77.2	82.4	85.7	88.5	92.6	96.8	94.6	95.7
R3(2021)	97.5	101.1	102.7	102.5	102.2	103.2	103.0	102.7	102.9	105.0	106.2	104.8
R4(2022)	104.3	104.0	108.8	108.1	107.8	111.2	106.8	105.2	105.2	103.6	105.2	102.4
R5(2023)	102.6	105.7	102.6	104.6	103.9							

(2) 一致指数

(H27曆年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	82.1	84.2	80.4	76.5	80.7	81.8	85.5	87.3	87.7	89.1	88.3	91.4
H24(2012)	93.3	94.1	96.9	95.2	95.4	95.9	92.9	91.2	89.7	88.9	90.2	89.2
H25(2013)	91.6	92.0	96.9	95.4	97.1	96.9	97.8	100.6	104.8	102.8	105.2	103.9
H26(2014)	107.0	105.7	105.7	104.0	105.4	103.8	103.6	103.0	101.1	100.1	101.6	104.3
H27(2015)	102.0	102.8	100.3	101.6	98.8	98.7	98.4	98.0	103.6	99.7	99.2	97.0
H28(2016)	98.6	97.2	101.6	95.0	97.9	101.6	99.4	98.8	95.2	98.4	99.5	98.0
H29(2017)	96.6	98.3	98.2	101.1	101.8	102.5	104.4	102.1	98.5	102.1	102.2	104.7
H30(2018)	100.5	101.3	99.3	102.0	102.6	103.0	103.9	103.2	103.1	103.3	104.7	104.3
H31/R1(2019)	102.2	101.2	99.7	101.0	101.9	100.5	96.8	96.7	94.5	92.5	92.7	92.9
R2(2020)	91.8	91.3	84.8	78.8	71.0	72.9	74.8	77.5	77.9	81.3	80.9	82.0
R3(2021)	84.5	83.2	87.6	87.7	86.3	91.8	95.3	92.4	88.5	91.6	95.7	98.0
R4(2022)	96.3	97.5	98.9	100.6	101.3	104.4	103.4	104.6	101.8	99.4	101.3	98.2
R5(2023)	94.8	96.9	94.2	94.1	89.6							

(3) 遅行指数

(H27曆年=100)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	105.7	105.7	103.5	100.2	99.5	96.9	97.5	99.7	98.6	97.3	95.5	96.6
H24(2012)	99.4	102.7	101.3	104.4	100.8	98.7	97.0	97.7	100.1	101.8	100.5	99.9
H25(2013)	93.9	91.4	89.8	92.4	93.0	92.6	95.7	97.9	97.3	100.7	100.0	99.4
H26(2014)	101.0	102.0	102.8	99.7	103.8	103.9	101.9	103.1	102.0	100.3	102.9	104.5
H27(2015)	105.4	103.7	103.4	102.0	102.6	100.0	98.1	96.9	96.1	96.9	96.7	98.2
H28(2016)	96.8	99.3	95.2	97.3	96.0	96.7	95.6	95.2	95.9	98.3	98.2	97.5
H29(2017)	99.1	101.2	100.3	102.3	103.8	104.4	106.8	107.3	110.2	109.6	109.3	110.9
H30(2018)	113.6	113.8	115.3	114.5	113.9	118.2	119.0	116.0	117.5	119.3	116.4	114.9
H31/R1(2019)	116.3	115.1	116.4	117.3	120.4	118.9	117.5	119.2	118.9	116.4	117.2	116.4
R2(2020)	118.3	119.9	113.7	114.9	110.9	109.8	109.8	108.0	106.6	104.5	107.0	106.4
R3(2021)	105.0	107.3	107.7	104.6	106.6	106.8	108.1	105.2	107.9	107.9	108.0	109.1
R4(2022)	107.8	112.1	111.0	108.0	109.3	109.1	108.6	111.4	111.0	113.6	109.6	108.7
R5(2023)	114.8	113.9	112.8	109.0	110.9							

## 三重県景気動向指数 (DI) (速報) 令和5年5月分の概要

### 10. 景気動向指数 (DI)

令和5年5月のDIの速報値は、先行指数 44.4%、一致指数 37.5%、遅行指数 25.0%となった。

	令和5年 2月	3月	4月	5月
先行指数	88.9%	66.7%	66.7%	44.4%
一致指数	5.6%	55.6%	55.6%	37.5%
遅行指数	62.5%	75.0%	12.5%	25.0%

### 11. 景気の動向

一致指数（景気の現状を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%ラインを3か月ぶりに下回った。先行指数（判断時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は、景気判断の分かれ目となる50%を7か月ぶりに下回った。

### 12. 個別系列の動き (3か月前と比較)

#### (1) 先行系列

プラス指標……中小企業業況判断DI(製造業、中部)(8か月連続)、東証株価指数(7か月連続)、銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)(14か月連続)、景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)(8か月連続)

マイナス指標…鉱工業指数(生産財、生産)(2か月ぶり)、新規求人数(3か月連続)、自動車(新車)登録台数(4か月ぶり)、新設住宅着工戸数(2か月連続)、日経商品指数(42種総合)(13か月連続)

#### (2) 一致系列

プラス指標……電力需要実績(特別高圧)(2か月連続)、所定外労働時間指数(製造業、5人以上)(9か月ぶり)、百貨店・スーパー販売(既存店)(5か月ぶり)

マイナス指標…鉱工業指数(生産)(4か月ぶり)、輸入通関実績(四日市港)(2か月連続)、鉱工業指数(投資財、生産)(3か月ぶり)、有効求人倍率(5か月連続)、人件費比率(製造業)\* (3か月ぶり)

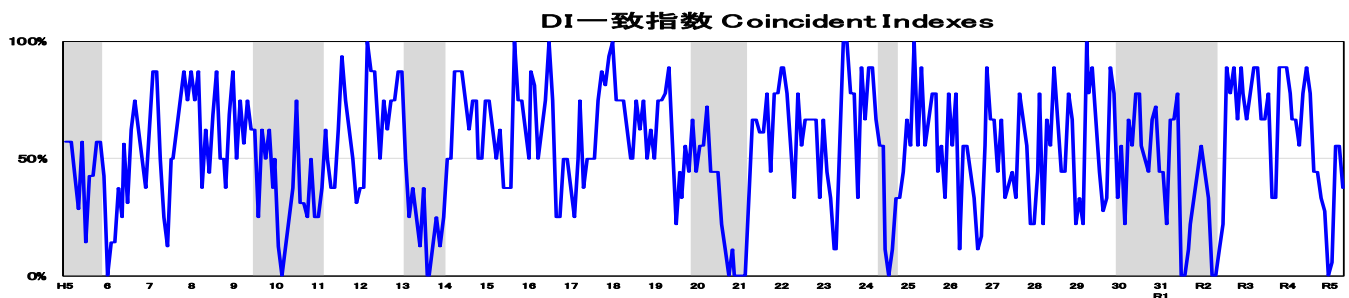
#### (3) 遅行系列

プラス指標……鉱工業指数(製造工業、在庫)(3か月連続)、きまって支給する給与(製造業、30人以上)(2か月ぶり)

マイナス指標…常用雇用指数(製造業、30人以上)(2か月連続)、雇用保険受給者実人員\*(2か月連続)、家計消費支出(二人以上の世帯、津市)(2か月連続)、法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)(2か月連続)、貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)(24か月連続)、消費者物価指数(総合、津市)(4か月連続)

\*は逆サイクル(景気の動きに対して逆の動き)を示す。

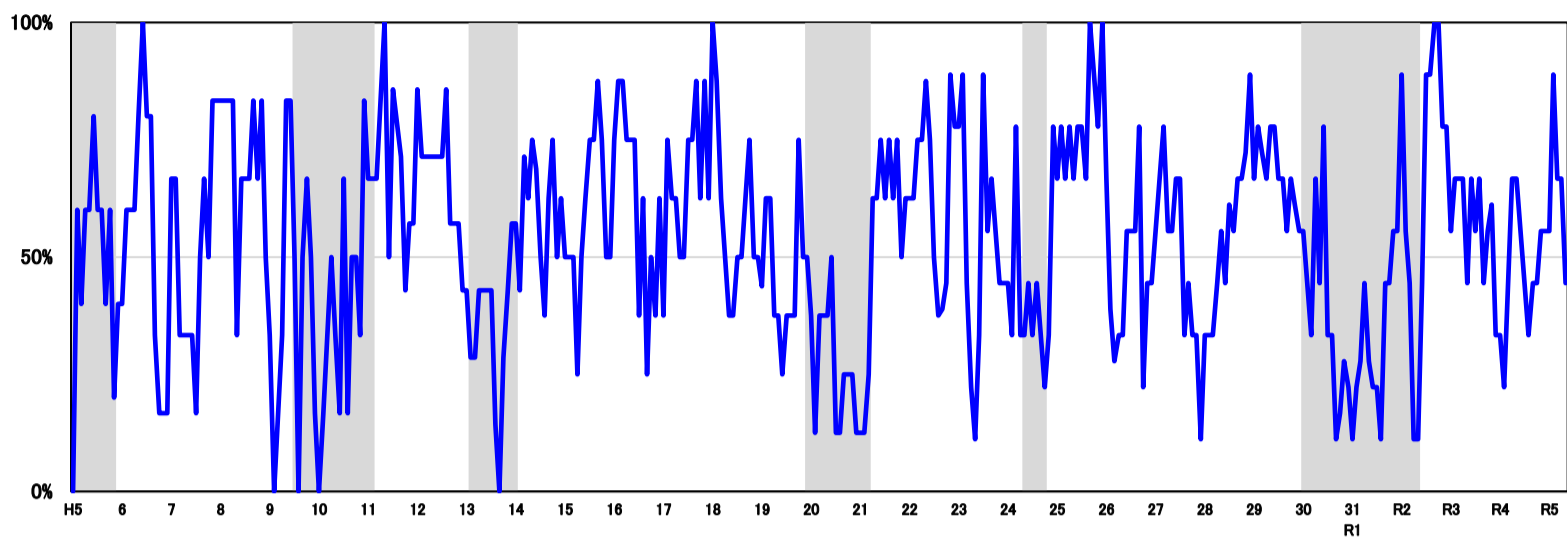
### 13. DI 一致指数の推移



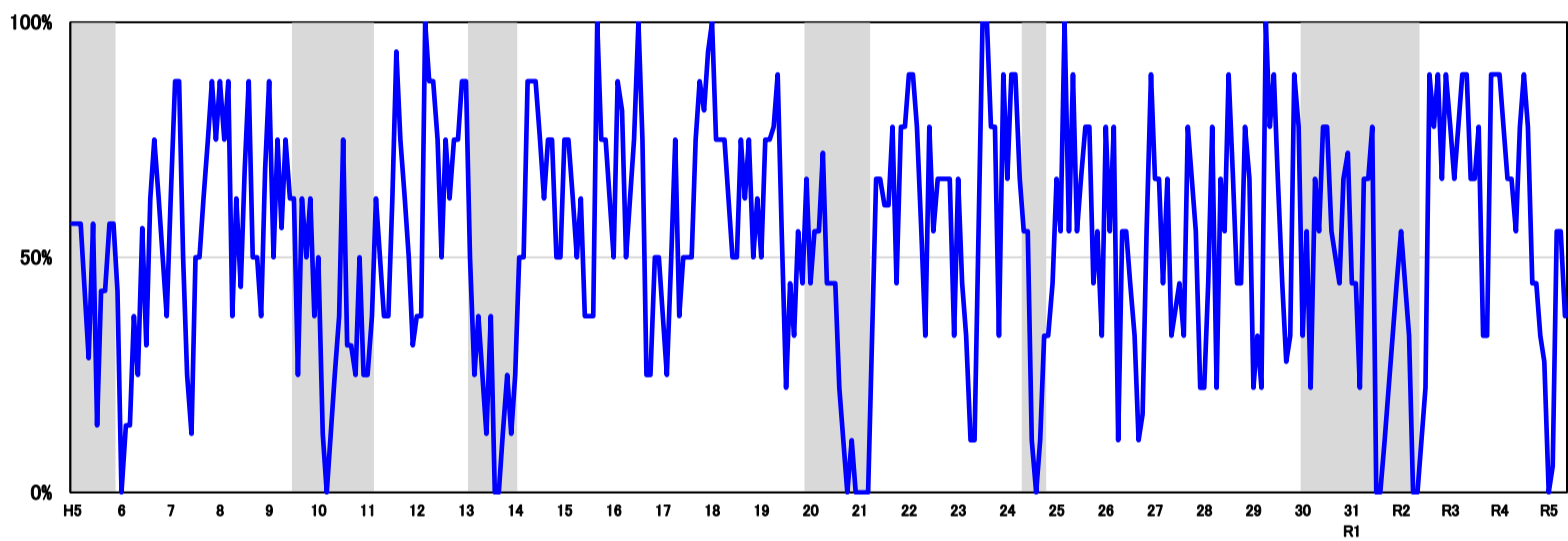
注. DIとはDiffusion Indexの略で、採用系列の各指標が判断時点の3か月前に比べて好転すればプラス、悪化すればマイナスとし、全体に占めるそれらの符号数の比率で景気の方角性を示す。

## 14. DI時系列グラフ

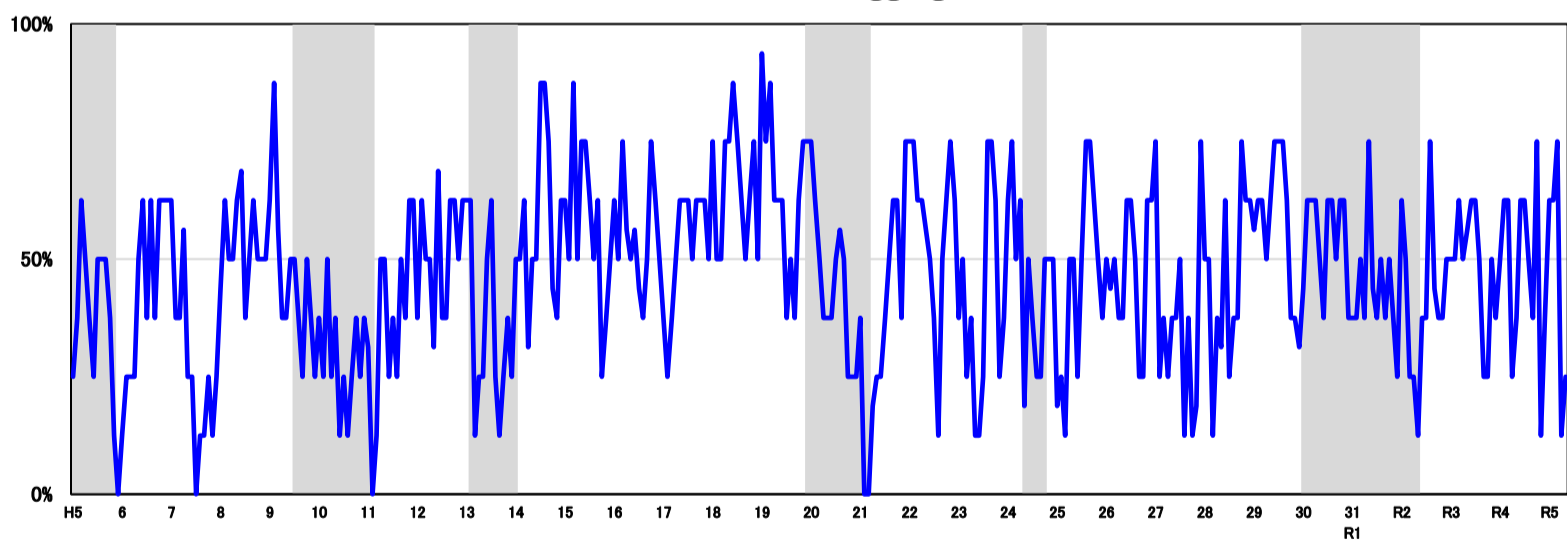
### DI先行指数 Leading Indexes



### DI一致指数 Coincident Indexes



### DI遅行指数 Lagging Indexes



(注1)シャド一部分は景気後退期を示す。

## 15. DI指数表

(1) 先行指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	77.8	88.9	44.4	22.2	11.1	33.3	88.9	55.6	66.7	55.6	44.4	44.4
H24(2012)	44.4	33.3	77.8	33.3	33.3	44.4	33.3	44.4	33.3	22.2	33.3	77.8
H25(2013)	66.7	77.8	66.7	77.8	66.7	77.8	77.8	66.7	100.0	88.9	77.8	100.0
H26(2014)	66.7	38.9	27.8	33.3	33.3	55.6	55.6	55.6	77.8	22.2	44.4	44.4
H27(2015)	55.6	66.7	77.8	55.6	55.6	66.7	66.7	33.3	44.4	33.3	33.3	11.1
H28(2016)	33.3	33.3	33.3	44.4	55.6	44.4	61.1	55.6	66.7	66.7	72.2	88.9
H29(2017)	66.7	77.8	72.2	66.7	77.8	77.8	66.7	66.7	55.6	66.7	61.1	55.6
H30(2018)	55.6	44.4	33.3	66.7	44.4	77.8	33.3	33.3	11.1	16.7	27.8	22.2
H31/R1(2019)	11.1	22.2	27.8	44.4	27.8	22.2	22.2	11.1	44.4	44.4	55.6	55.6
R2(2020)	88.9	55.6	44.4	11.1	11.1	44.4	88.9	88.9	100.0	100.0	77.8	77.8
R3(2021)	55.6	66.7	66.7	66.7	44.4	66.7	55.6	66.7	44.4	55.6	61.1	33.3
R4(2022)	33.3	22.2	44.4	66.7	66.7	55.6	44.4	33.3	44.4	44.4	55.6	55.6
R5(2023)	55.6	88.9	66.7	66.7	44.4							

(2) 一致指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	66.7	44.4	33.3	11.1	11.1	55.6	100.0	100.0	77.8	77.8	33.3	88.9
H24(2012)	66.7	88.9	88.9	66.7	55.6	55.6	11.1	0.0	11.1	33.3	33.3	44.4
H25(2013)	66.7	55.6	100.0	55.6	88.9	55.6	66.7	77.8	77.8	44.4	55.6	33.3
H26(2014)	77.8	55.6	77.8	11.1	55.6	55.6	44.4	33.3	11.1	16.7	55.6	88.9
H27(2015)	66.7	66.7	44.4	66.7	33.3	38.9	44.4	33.3	77.8	66.7	55.6	22.2
H28(2016)	22.2	44.4	77.8	22.2	66.7	55.6	88.9	66.7	44.4	44.4	77.8	66.7
H29(2017)	22.2	33.3	22.2	100.0	77.8	88.9	66.7	44.4	27.8	33.3	88.9	77.8
H30(2018)	33.3	55.6	22.2	66.7	55.6	77.8	77.8	55.6	50.0	44.4	66.7	72.2
H31/R1(2019)	44.4	44.4	22.2	66.7	66.7	77.8	0.0	0.0	11.1	22.2	33.3	44.4
R2(2020)	55.6	44.4	33.3	0.0	0.0	11.1	22.2	88.9	77.8	88.9	66.7	88.9
R3(2021)	77.8	66.7	77.8	88.9	88.9	66.7	66.7	77.8	33.3	33.3	88.9	88.9
R4(2022)	88.9	77.8	66.7	66.7	55.6	77.8	88.9	77.8	44.4	44.4	33.3	27.8
R5(2023)	0.0	5.6	55.6	55.6	37.5							

(3) 遅行指数

(単位:%)

年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
H23(2011)	37.5	50.0	25.0	37.5	12.5	12.5	25.0	75.0	75.0	62.5	25.0	37.5
H24(2012)	62.5	75.0	50.0	62.5	18.8	50.0	37.5	25.0	25.0	50.0	50.0	50.0
H25(2013)	18.8	25.0	12.5	50.0	50.0	25.0	50.0	75.0	75.0	62.5	50.0	37.5
H26(2014)	50.0	43.8	50.0	37.5	37.5	62.5	62.5	50.0	25.0	25.0	62.5	62.5
H27(2015)	75.0	25.0	37.5	25.0	37.5	37.5	50.0	12.5	37.5	12.5	18.8	75.0
H28(2016)	50.0	50.0	12.5	37.5	31.3	62.5	25.0	37.5	37.5	75.0	62.5	62.5
H29(2017)	56.3	62.5	62.5	50.0	62.5	75.0	75.0	75.0	62.5	37.5	37.5	31.3
H30(2018)	43.8	62.5	62.5	62.5	50.0	37.5	62.5	62.5	50.0	62.5	62.5	37.5
H31/R1(2019)	37.5	37.5	50.0	37.5	75.0	43.8	37.5	50.0	37.5	50.0	37.5	25.0
R2(2020)	62.5	50.0	25.0	25.0	12.5	37.5	37.5	75.0	43.8	37.5	37.5	50.0
R3(2021)	50.0	50.0	62.5	50.0	56.3	62.5	62.5	50.0	25.0	25.0	50.0	37.5
R4(2022)	50.0	62.5	62.5	25.0	37.5	62.5	62.5	50.0	37.5	75.0	12.5	37.5
R5(2023)	62.5	62.5	75.0	12.5	25.0							

## 16. 個別系列の数値

### (1) 先行系列

	鉱工業指数 (生産財、生産)		新規求人数		自動車新車登録台数		新設住宅着工戸数		中小企業業況判断DI (製造業、中部)		東証株価指数		日経商品指数 (42種総合)		銀行貸出未残		景気ウォッチャー調査 (現状判断DI, 東海)	
	季節調整値	H27=100	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	線形補間	原数値	S43.14=100	原数値	S45=100	前年同月比	前年同月比	前年同月比
R3	5	119.7	9,805	10,993	3,525	4,502	743	815	—	▲ 19.3	1908.12	201,424	24.2	24.2	6.1	37.5		
	6	124.6	10,739	10,949	4,343	4,538	838	756	▲ 19.3	▲ 19.3	1953.44	204,391	23.2	23.2	4.9	45.6		
	7	126.2	10,258	10,270	4,425	4,381	883	828	—	▲ 17.0	1931.88	209,955	24.6	24.6	4.0	50.4		
	8	125.4	10,457	11,311	3,900	4,833	925	891	—	▲ 17.0	1931.13	211,430	23.7	23.7	3.4	35.2		
	9	123.1	10,796	10,815	3,685	3,422	910	825	▲ 17.0	▲ 17.0	2063.04	214,344	25.2	25.2	3.5	42.5		
	10	123.6	11,743	11,104	3,309	3,705	903	860	—	▲ 17.5	1991.44	220,426	27.3	27.3	3.2	56.1		
	11	123.0	11,651	11,507	3,996	3,937	919	894	—	▲ 17.5	2022.87	220,688	26.2	26.2	3.4	58.7		
	12	120.5	10,907	11,639	4,142	4,270	770	765	▲ 17.5	▲ 17.5	1976.98	222,076	24.4	24.4	3.0	59.5		
R4	1	131.4	12,779	11,716	3,980	4,176	669	806	—	▲ 17.7	1954.51	226,399	24.2	24.2	2.7	39.0		
	2	140.9	12,313	11,685	4,223	3,787	640	749	—	▲ 17.7	1917.67	233,511	23.9	23.9	2.6	39.7		
	3	150.6	12,319	11,996	6,223	4,005	954	972	▲ 17.7	▲ 17.7	1885.51	241,598	26.0	26.0	2.7	46.6		
	4	119.9	11,818	12,252	3,431	4,070	824	839	—	▲ 9.9	1902.34	247,534	25.9	25.9	2.9	47.4		
	5	123.3	10,948	12,063	3,092	3,914	727	770	—	▲ 9.9	1879.00	247,872	23.1	23.1	2.9	49.3		
	6	159.4	11,814	11,867	3,614	3,832	1,029	930	▲ 9.9	▲ 9.9	1895.96	250,630	22.6	22.6	3.4	49.3		
	7	130.7	11,615	11,947	3,849	3,924	1,041	955	—	▲ 18.1	1908.46	248,184	18.2	18.2	3.7	41.6		
	8	115.2	11,190	11,970	3,269	3,906	1,013	949	—	▲ 18.1	1964.16	248,932	17.7	17.7	4.2	42.8		
	9	121.8	12,290	12,077	4,310	3,904	857	800	▲ 18.1	▲ 18.1	1922.22	247,193	15.3	15.3	4.3	48.0		
	10	103.1	12,509	11,863	4,001	4,578	829	795	—	▲ 17.7	1894.99	248,716	12.8	12.8	4.5	47.5		
	11	110.2	11,435	11,652	4,247	4,230	748	710	—	▲ 17.7	1967.73	250,600	13.6	13.6	4.8	51.0		
	12	104.3	11,216	11,807	3,943	4,040	581	614	▲ 17.7	▲ 17.7	1934.71	249,807	12.5	12.5	4.9	49.1		
R5	1	96.4	12,147	11,289	4,224	4,323	747	871	—	▲ 11.5	1925.82	251,605	11.1	11.1	5.2	48.8		
	2	111.8	12,521	11,685	4,980	4,515	708	831	—	▲ 11.5	1985.51	253,175	8.4	8.4	5.2	51.1		
	3	91.3	11,746	11,214	6,960	4,372	803	799	▲ 11.5	▲ 11.5	1989.46	253,199	4.8	4.8	5.7	49.3		
	4	101.0	10,604	10,855	3,811	4,746	725	751	—	▲ 8.6	2016.47	252,465	2.0	2.0	5.7	52.0		
	5	89.9	10,576	11,569	3,574	4,451	768	796	—	▲ 8.6	2125.76	251,557	1.5	1.5	5.7	52.5		

(注)1)公表機関が指数の基準年を改定した場合、景気動向指数での採用系列がその前年同月比であるものはそれに合わせて指数を遷及改定し、採用系列がその指数自体であるものは公表数値をCの基準年(平成27年)が100となるように再計算している。

(2)一致系列

	鉱工業指数		電力需要実績		輸入通関実績		鉱工業指数		有効求人倍率		所定外労働時間指数		百貨店・スーパー販売額		人件費比率				延べ宿泊者数	
	(生産)		(特別高圧)		(四日市港)		(投資財、生産)		倍		(製造業、5人以上)		(既存店調整値)		(製造業、逆サイクル)		(製造業、30人以上)		(従業員数10人以上)	
	季節調整値	H27=100	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値
R3	110.8	756,117	788,443	105,272	116,194	81.2	1.17	80.3	87.9	▲ 0.5	0.95	102.7	103.4	108.6	102.4	267,720	264,024			
5	122.5	804,230	791,565	85,884	101,278	90.0	1.20	87.1	92.4	▲ 1.6	0.85	103.9	103.8	122.6	103.0	282,470	371,671			
6	123.8	839,407	783,760	101,973	108,597	104.5	1.23	93.3	96.5	0.2	0.83	103.9	103.0	123.9	104.0	409,360	418,997			
7	113.5	817,679	779,484	153,981	134,953	81.4	1.25	84.8	91.2	▲ 4.1	0.78	89.4	103.5	113.7	104.2	489,040	392,173			
8	111.5	802,296	756,883	143,403	135,542	80.5	1.27	83.1	83.0	0.2	0.90	101.8	103.3	112.0	104.6	257,520	286,133			
9	114.9	821,183	788,083	120,655	131,719	81.3	1.27	84.8	83.5	▲ 0.4	0.87	103.2	103.3	115.1	106.5	408,720	396,047			
10	119.2	766,692	786,351	161,501	166,840	84.9	1.28	99.4	93.4	▲ 1.4	0.83	103.5	103.3	119.7	107.2	530,920	446,526			
11	120.3	773,013	792,834	186,818	169,066	97.6	1.30	102.2	95.5	▲ 1.6	0.84	105.8	102.8	120.6	107.0	506,760	470,093			
12	121.1	767,511	792,883	154,434	157,425	84.6	1.32	94.1	96.1	0.5	0.81	102.5	103.9	121.4	108.1	364,840	361,586			
R4	128.6	711,494	788,796	187,107	179,050	83.6	1.34	99.7	94.4	1.0	0.77	102.9	104.1	128.8	108.7	291,020	336,439			
1	130.6	798,501	789,813	168,785	159,381	71.4	1.36	100.8	96.3	1.7	0.75	102.5	104.2	130.8	109.6	512,740	485,549			
2	109.4	767,599	794,616	217,293	215,783	83.4	1.39	98.0	97.6	0.8	0.85	101.9	102.2	109.6	111.2	444,550	498,934			
3	115.1	770,910	799,699	202,150	214,597	78.0	1.38	86.2	95.8	▲ 0.2	0.81	99.4	102.6	112.9	111.2	513,120	524,863			
4	143.7	816,437	799,644	200,215	226,488	89.0	1.39	90.1	93.9	▲ 1.7	0.66	103.3	102.7	143.9	112.3	397,790	513,277			
5	120.1	851,944	800,699	221,663	246,292	87.9	1.41	92.4	94.7	1.0	0.76	101.1	102.7	120.2	112.9	483,230	501,796			
6	118.9	834,493	794,755	287,309	250,706	110.0	1.42	91.2	96.5	1.0	0.78	102.1	102.9	119.2	113.2	631,170	510,243			
7	114.9	842,963	795,248	254,274	238,084	87.4	1.43	87.3	88.5	▲ 0.1	0.80	102.0	103.0	115.4	113.8	498,200	546,272			
8	105.9	815,050	785,212	209,229	222,821	89.3	1.43	89.6	87.3	2.6	0.86	102.0	103.0	106.1	114.7	537,740	511,646			
9	112.3	772,770	790,153	191,288	203,498	87.9	1.44	94.7	88.8	1.7	0.80	101.5	102.1	112.7	115.2	623,800	534,991			
10	102.1	760,125	781,218	222,515	204,894	82.2	1.43	90.7	85.2	3.6	0.88	100.5	103.1	102.3	115.5	606,980	550,299			
R5	98.3	736,588	757,807	205,577	204,758	84.2	1.41	81.7	85.4	1.9	0.94	103.5	103.3	98.4	115.4	453,220	462,942			
1	112.3	676,100	750,388	196,145	192,866	86.7	1.41	87.9	83.9	▲ 0.7	0.81	101.6	103.7	112.4	115.6	458,540	528,272			
2	102.9	740,704	735,555	214,387	206,738	101.2	1.34	82.2	78.9	▲ 1.2	0.88	101.0	103.6	103.0	116.0	622,160	573,948			
3	102.4	764,537	791,446	189,999	190,762	93.7	1.33	81.7	80.6	0.4	0.88	101.8	103.2	102.4	116.4	455,020	521,812			
4	92.3	757,252	784,717	152,213	158,061	81.0	1.31	76.1	84.0	0.5	1.02	103.6	103.2	90.5	116.3	..	..			

(注1)公表機関が指数の基準年を改定した場合、景気動向指数での採用系列がその前年同月比であるものをそれぞれに合わせて指数を適及改定し、採用系列がその指数自体であるものは公表数値をCIの基準年(平成27年)が100となるように再計算している。

(注2)人件費比率(製造業)=

(常用雇用指数(製造業、30人以上)×名目定期給与指数(製造業、30人以上))/(鉱工業指数(製造業、生産)×国内企業物価指数(工業製品))

(注3)電力需要実績(特別高圧)の原数値について、未公表である4、5月分の数値を以下により推計している。

(4月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の2月の増減率)

(5月の数値)=(前年同月の数値)×(7か月後方移動平均の3月の増減率)

(3) 運行指数

	鉱工業指数		きまって支給する給与 (製造業、30人以上)		常用雇用指数 (製造業、30人以上)		雇用保険受給者実人員 (逆サイクル)		家計消費支出 (二人以上の世帯、津市)		法人事業税調定額 (法人事業税+地方法人特別税) (現年度+過年度)		貸出約定平均金利 (地元地域銀行) (総合ストック)		消費者物価指数 (総合、津市)	
	季節調整値		季節調整値		季節調整値		季節調整値		前年同月比		原数値		%		前年同月比	
	H27=100	原数値	H27=100	原数値	H27=100	原数値	人	円	%	円	%	円	%	R2=100	%	
R3	93.0	101.0	102.7	104.2	103.4	6,329	6,240	293,436	23.0	13,326,415,400	0.745	6,488,030,867	99.6	▲ 0.4		
5	95.0	103.8	103.9	104.1	103.8	6,584	6,834	313,210	15.5	14,674,109,400	0.741	6,033,762,089	99.9	0.0		
6	94.7	104.3	103.9	103.1	103.0	6,369	6,872	271,707	7.8	3,655,653,200	0.738	11,642,207,643	99.9	▲ 0.3		
7	93.4	87.9	89.4	103.6	103.5	6,732	6,732	256,149	▲ 8.3	5,065,374,600	0.735	6,347,587,218	99.8	▲ 0.3		
8	93.2	102.0	101.8	103.2	103.3	6,055	6,539	283,701	3.2	2,033,659,800	0.732	7,616,703,371	99.9	▲ 0.1		
9	93.3	103.7	103.2	103.1	103.3	5,965	6,186	249,249	▲ 21.1	2,472,693,200	0.731	7,294,080,236	99.4	▲ 0.4		
10	90.4	105.1	103.5	103.1	103.3	6,064	6,185	304,388	4.1	23,969,655,800	0.728	6,931,652,921	99.6	0.0		
11	90.4	105.9	105.8	102.7	102.8	6,158	5,961	304,203	9.2	2,396,621,900	0.724	7,489,443,438	99.6	0.2		
R4	87.8	101.1	102.5	103.7	103.9	6,164	5,794	276,008	12.7	1,284,203,800	0.721	7,554,140,000	99.7	▲ 0.2		
1	93.0	103.4	102.9	103.6	104.1	5,937	5,492	248,535	▲ 15.9	4,993,740,000	0.719	9,849,585,799	100.3	0.5		
2	94.2	103.7	102.5	103.5	104.2	5,637	5,637	335,811	▲ 24.9	4,662,252,900	0.719	8,024,531,670	100.8	0.8		
3	90.7	102.4	101.9	103.0	102.2	5,409	6,182	292,886	2.7	2,246,070,600	0.716	7,412,774,257	101.5	2.2		
4	90.5	97.8	99.4	103.3	102.6	5,517	5,539	326,042	11.1	17,519,663,200	0.713	8,182,934,703	101.5	1.9		
5	95.8	103.5	103.3	103.1	102.7	5,983	5,826	237,234	▲ 24.3	19,039,457,000	0.710	7,910,036,145	101.8	1.9		
6	95.2	101.2	101.1	102.8	102.7	6,211	5,871	273,735	0.7	2,615,380,800	0.708	7,602,851,163	102.3	2.4		
7	97.4	100.3	102.1	103.0	102.9	6,696	5,900	250,488	▲ 2.2	5,901,531,700	0.706	7,879,214,553	103.0	3.2		
8	95.7	102.3	102.0	102.9	103.0	6,317	5,882	237,058	▲ 16.4	1,965,144,900	0.705	7,676,347,266	103.3	3.4		
9	92.8	102.6	102.0	102.9	103.0	6,082	6,082	275,647	10.6	2,490,509,700	0.703	7,856,497,476	103.8	4.5		
10	92.7	103.0	101.5	101.9	102.1	6,009	6,009	247,538	▲ 18.7	27,894,585,400	0.701	7,837,759,314	103.9	4.3		
11	88.4	100.7	100.5	102.9	103.1	5,747	5,974	324,242	6.6	1,554,057,900	0.699	5,013,090,000	104.3	4.7		
R5	88.4	102.0	103.5	103.1	103.3	5,935	5,680	360,699	30.7	1,405,832,000	0.696	8,269,600,000	104.6	4.9		
1	90.6	102.1	101.6	103.1	103.7	5,888	5,470	265,868	7.0	6,905,494,800	0.696	12,353,300,179	104.0	3.6		
2	93.3	101.9	101.0	102.9	103.6	5,541	5,958	516,483	53.8	3,388,376,100	0.697	5,412,741,374	104.4	3.5		
3	92.0	102.3	101.8	104.0	103.2	5,483	6,353	355,377	21.3	2,003,769,400	0.695	6,053,683,988	104.8	3.3		
4	90.9	101.9	103.6	103.8	103.2	6,293	6,350	256,404	▲ 21.4	23,229,738,900	0.693	11,348,187,054	104.7	3.2		

(注1)公表機関が指数の基準年を改定した場合、景気動向指数での採用系列がその前年同月比であるものはそれを、および改定し、採用系列がその指数自体であるものは公表数値をCIの基準年(平成27年)が100となるように再計算している。

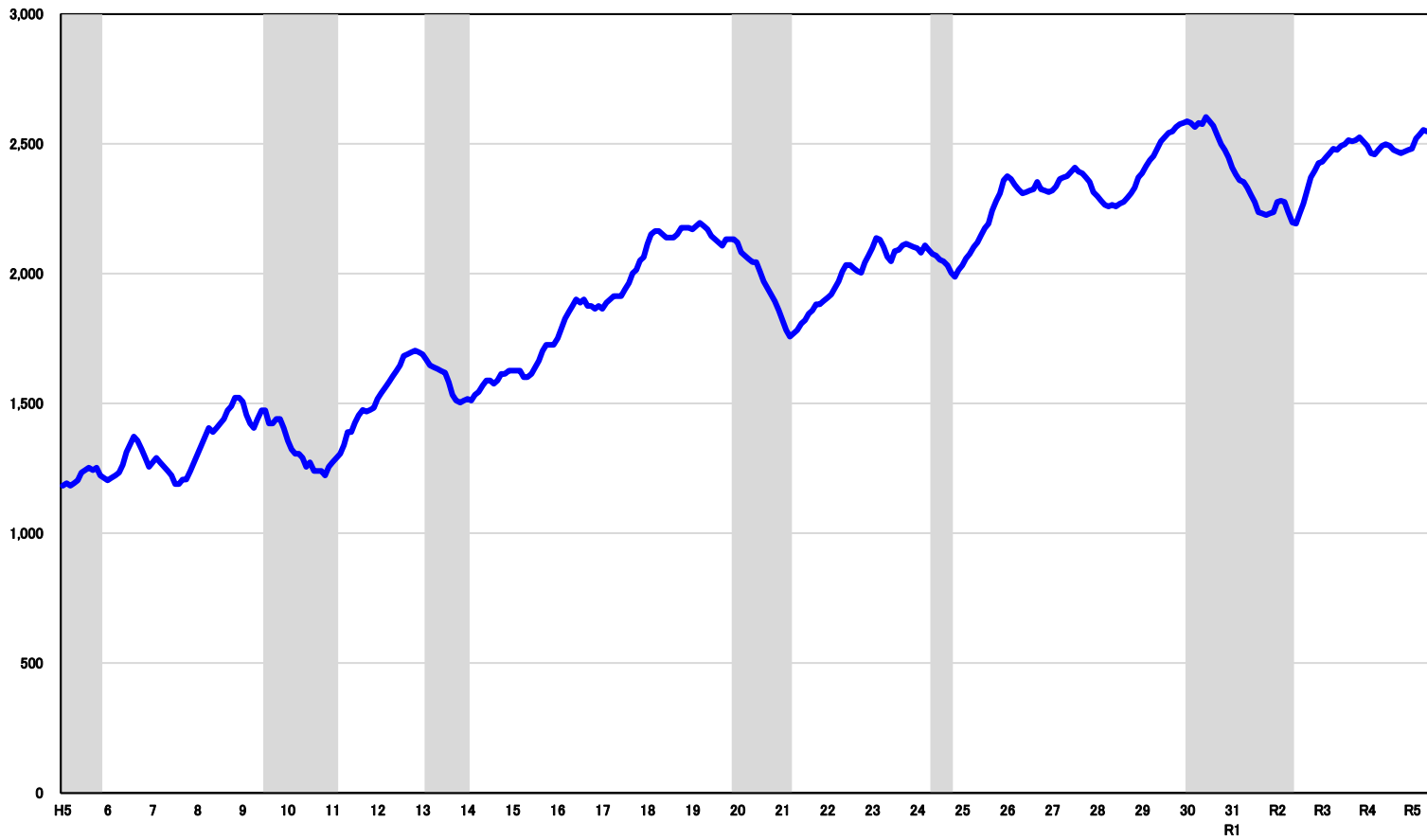
17. DI変化方向表

系列名	季節調整等	令和4年					令和5年								
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
L 先行指数	L1 鉱工業指数(生産財、生産)	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	L2 新規求人数	+	-	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	L3 自動車(新車)登録台数	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	L4 新設住宅着工戸数	+	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	L5 中小企業業況判断DI(製造業、中部)	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	L6 東証株価指数	-	+	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	L7 日経商品指数(42種総合)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	L8 銀行貸出末残(地域銀行、東海三県)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	L9 景気ウォッチャー調査(現状判断DI、東海)	+	+	-	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	拡張系列数	6.0	5.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	5.0	6.0	6.0	6.0	4.0
採用系列数	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	
先行指数	66.7	55.6	44.4	33.3	44.4	44.4	44.4	55.6	55.6	55.6	66.7	66.7	66.7	44.4	
(参考) 先行指数[全国]	45.5	54.5	31.8	63.6	40.9	36.4	36.4	36.4	45.5	45.5	54.5	50.0	50.0	44.4	
C 一致指数	C1 鉱工業指数(生産)	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	C2 電力需要実績(特別高圧)	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+
	C3 輸入通関実績(四日市港)	+	+	+	+	+	-	-	-	-	-	+	-	-	-
	C4 鉱工業指数(投資財、生産)	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-
	C5 有効求人倍率	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
	C6 所定外労働時間指数(製造業、5人以上)	+	-	-	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+
	C7 百貨店・スーパー販売(既存店)	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-	-	-	+
	C8 人件費比率(製造業) *	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	+	+	+	-
	C9 延べ宿泊者数(従業者数10人以上)	+	+	+	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	拡張系列数	5.0	7.0	8.0	7.0	4.0	4.0	4.0	3.0	2.5	2.5	5.0	5.0	5.0	3.0
採用系列数	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0	
一致指数	55.6	77.8	88.9	77.8	44.4	44.4	44.4	33.3	27.8	27.8	55.6	55.6	55.6	37.5	
(参考) 一致指数[全国]	60.0	65.0	50.0	70.0	50.0	40.0	40.0	30.0	30.0	30.0	40.0	40.0	77.8	25.0	
Lg 遅行指数	Lg1 鉱工業指数(製造工業、在庫)	-	+	+	+	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+
	Lg2 きまって支給する給与(製造業、30人以上)	-	+	-	+	-	+	-	-	-	-	+	+	+	+
	Lg3 常用雇用指数(製造業、30人以上)	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	Lg4 雇用保険受給者実人員 *	+	+	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	Lg5 家計消費支出(二人以上の世帯、津市)	+	+	-	-	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-
	Lg6 法人事業税調定額(法人事業税+地方法人特別税、現年度+過年度)	-	-	+	-	-	+	-	-	-	-	+	+	+	-
	Lg7 貸出約定平均金利(地元地域銀行、総合ストック)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Lg8 消費者物価指数(総合、津市)	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	-
拡張系列数	3.0	5.0	5.0	4.0	3.0	6.0	6.0	1.0	3.0	3.0	6.0	6.0	1.0	2.0	
採用系列数	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	
遅行指数	37.5	62.5	62.5	50.0	37.5	75.0	75.0	12.5	37.5	37.5	62.5	62.5	75.0	25.0	
(参考) 遅行指数[全国]	66.7	77.8	83.3	77.8	55.6	66.7	66.7	72.2	55.6	55.6	55.6	50.0	50.0	75.0	

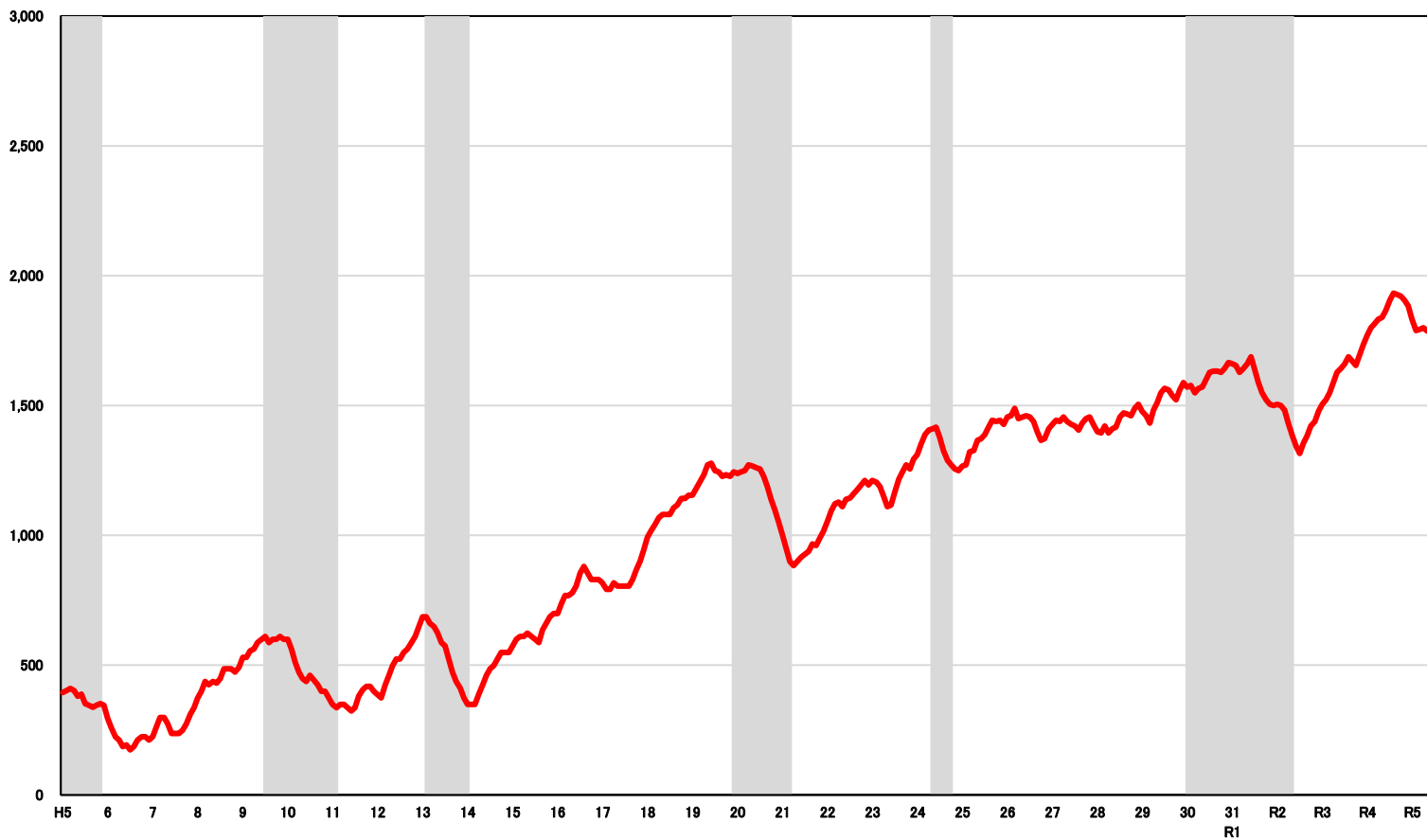


18. 累積DI指数グラフ Cumulated Diffusion Indexes

累積先行指数



累積一致指数



(注1)シャド一部分は景気後退期景気後退期を示す。

(注2)累積指数は、各月のDI指数を次の式のように累積したものである。(累積DI)<sub>t</sub>=(累積DI)<sub>t-1</sub>+(DI<sub>t</sub>-50)

## 19. 景気動向指数の利用の手引き

景気動向指数は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感な指標の動きを統合することによって、景気の現状把握及び将来予測に資するために作成された統合的な景気指標である。

CI（コンポジット・インデックス）は採用系列の変化率を合成・累積することにより、景気変動の大きさやテンポといった量感の把握を目的とし、DI（ディフュージョン・インデックス）は採用系列の変化方向を合成することにより、景気の波及・浸透度合いや景気転換点（景気の山・谷）の判定等に用いることを目的とする。

CI・DIとも、景気に先行して動く先行指数、ほぼ一致して動く一致指数、遅れて動く遅行指数、の3指数がある。三重県では、現在CIに採用している採用系列はDIと共通であり、先行指数9、一致指数9、遅行指数8の26系列で作成している（全国は先行11、一致10、遅行9の30系列）。

### （1）CIの概要と利用の仕方

#### <目的>

CIは景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気変動の大きさやテンポといった量感を測定することを目的とする。

#### <作成方法>

内閣府経済社会総合研究所の作成方法（「内閣府経済社会総合研究所景気統計部 第9次改定後の計算方法」）に準拠している。詳しい計算方法については、内閣府経済社会総合研究所のホームページ内「統計の作成方法」のページ（<https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di3.html>）を参照されたい。

ただし、閾値の算出、外れ値の刈り込みにあたって用いるデータの期間は、昭和60年1月から令和4年12月としており、一致指数の採用系列の5%相当分の値を「外れ値」とするようにして算出している。

#### <利用の仕方>

一般に、一致指数が上昇しているときに景気の拡張局面、低下しているときに後退局面、一致指数の山（谷）の近くに景気の山（谷）が存在するといわれるように、一致指数の数値の変化の大きさが景気の拡張・後退のテンポあらず。また、その時々々の量感をグラフなどで視覚的に観察しやすくなっている。ただし、景気が拡張（後退）局面にあるのか、景気の転換点がどこにあるのかなどについては、後述のDIと合わせて判断するのが望ましい。（正確な景気の山・谷（景気基準日付）については、ヒストリカルDIに基づいて設定される。詳細は専用のページ<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/31662002716.htm>を参照されたい。）

また、CIが上昇（低下）しても、その期間が極めて短い場合は景気拡張（後退）とみなすのは適当でなく、景気が拡張から後退もしくはその逆方向に動いたと判断するためには、CIが一定の大きさで変動することが求められる。（詳細は、後述の「12. CIを用いた景気判断の基準」を参照されたい。）さらに、CIは、景気に敏感に反応するという観点から選ばれた指標の変化量を合成したものであり、経済活動を網羅的に把握したものではないことに留意する必要がある。

CIの基調は、一致指数の動きをみることで判断するが、月々の動きについては極端な外れ値の影響は除かれているものの、不規則な動きも含まれていることから、移動平均値を取ることで月々の動きをならして見るのが望ましい。具体的には、足下の基調変化をあらわす「3か月後方移動平均」と、基調変化が定着しつつあることをあらわす「7か月後方移動平均」を加味し、総合的に判断する。

## (2) DIの概要と利用の仕方

### <目的>

DIは景気に敏感な諸指標を選定し、そのうち上昇(拡張)を示している指標の割合を示すものであり、景気の波及・浸透度合いや景気局面の変化を判定することを目的とする。

また、ヒストリカルDIを用いて景気転換点(景気の山・谷)の判定を行う。

### <作成方法>

採用系列の各月の値を3か月前の値と比較して、増加したときには+、保ちあいの時には0、減少したときには-、という変化方向をつけ、先行・一致・遅行の指数ごとに、採用系列数に占める拡張系列数(+となった数)の割合(%)をDIとする。

$$DI = (\text{拡張系列数} + \text{保ちあい系列数} \times 0.5) / \text{採用系列数} \times 100 \quad (\%)$$

### <利用の仕方>

一般的に、先行指数は一致指数に数か月先行することから、景気の動きを予知し、遅行指数は一致指数に数か月から半年程度遅行することから、景気の転換点や局面の確認に利用する。

景気のよし悪しを判断するには一応50%ラインを目安にしているが(上回れば拡張局面、下回れば後退局面)、近年、部門間のばらつきも目立っており、景気局面を判断するには、大半の部門に景気変動が波及している(DIが100%あるいは0%に近い)ことを確認することが必要である。

ただし、DIは変化率を合成したものではないので、DIの水準自体の変化は景気変動の大きさないし振幅とは直接的には関係ない。

## (3) CIとDIの違い

以上のように、CIが景気の山の高さや谷の深さ、拡張や後退の勢いといった景気の「量感」を示す指数であるのに対し、DIは景気の局面判定に用いる指数である。

CIは景気変動の大きさやテンポを比較する量的な分析に活用され、一方のDIは景気局面や景気転換点を判断する質的な分析に活用されるものとそれぞれは位置づけられることから、両者を相互補完的に利用することで景気変動をよりの確にとらえることができる。

※本手引きは、内閣府経済社会総合研究所が作成した手引きの一部を抜粋、加工して作成したものです。

## 20. CI を用いた景気の基調判断の基準

- (1) 当月 CI の前月差は一時的な要因に左右され安定しないため、3 か月後方移動平均と 7 か月後方移動平均の前月差を中心に用い、当月の変化方向(前月差の符号)も踏まえ、「基調」を判断する。
- (2) 当月 CI の変化方向(前月差の符号)が「基調」と同方向であることを前提とする。
- (3) 各移動平均の変化方向(前月差の符号)に加え、過去 3 か月間の累積前月差も用いる。

### 《基調判断の定義と基準》

基調判断	定義	基準
①改善	景気 <b>拡張</b> の可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が<b>上昇</b>。</li> <li>・当月の前月差の符号がプラス。</li> </ul>
②足踏み	景気 <b>拡張</b> の動きが <b>足踏み状態</b> になっている可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>3か月後方移動平均(前月差)</b>の符号がマイナスであり、マイナス幅(1か月、2か月、または3か月の累積)が1標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号がマイナス。</li> </ul>
③ - 1 上方への局面変化	事後的に判定される景気の <b>谷</b> が、 <b>それ以前の数か月にあった可能性が高い</b> ことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>7か月後方移動平均(前月差)</b>の符号がプラスであり、プラス幅(1か月、2か月、または3か月の累積)が1標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号がプラス。</li> </ul>
③ - 2 下方への局面変化	事後的に判定される景気の <b>山</b> が、 <b>それ以前の数か月にあった可能性が高い</b> ことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>7か月後方移動平均(前月差)</b>の符号がマイナスであり、マイナス幅(1か月、2か月、または3か月の累積)が1標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号がマイナス。</li> </ul>
④悪化	景気 <b>後退</b> の可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として3か月以上連続して、3か月後方移動平均が<b>下降</b>。</li> <li>・当月の前月差の符号がマイナス。</li> </ul>
⑤下げ止まり	景気 <b>後退</b> の動きが <b>下げ止まっている</b> 可能性が高いことを示す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>3か月後方移動平均(前月差)</b>の符号がプラスであり、プラス幅(1か月、2か月、または3か月の累積)が1標準偏差分以上。</li> <li>・当月の前月差の符号がマイナス。</li> </ul>

- ※①改善または②足踏みから、④悪化または⑤下げ止まりに移行する場合は、③下方への局面変化を経る。  
 なお、①改善または②足踏みから、③下方への局面変化に移行した時点で、既に景気後退局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。
- ・④悪化または⑤下げ止まりから、①改善または②足踏みに移行する場合は、③上方への局面変化を経る。  
 なお、④悪化または⑤下げ止まりから、③上方への局面変化に移行した時点で、既に景気拡張局面に入った可能性が高いことを暫定的に示している。
- ※①改善または②足踏みとなった後に③上方への局面変化の基準を満たした場合、及び、④悪化または⑤下げ止まりとなった後に③下方への局面変化の基準を満たした場合、「③局面変化」は適用しない。
- ※特記すべき事項があれば、基調判断に付記する。
- ※①～⑤に該当しない場合は、前月の基調判断を踏襲する。ただし、特記すべき事項があれば付記する。
- ※定義の欄の「景気拡張」及び「景気後退」については、すべて暫定的なものとする。正式な景気循環(景気基準日付)については、一致CIの各採用系列から作られるヒストリカルDI等に基づき、設定するものである。

#### ◆ 三重県一致CIの「振幅」の目安(標準偏差)

3か月後方移動平均	1.23
7か月後方移動平均	0.90

※当該基準は、内閣府の判断基準に準じており、三重県一致CIの「振幅」の目安については県値(昭和60年1月～令和4年12月分)を用いて独自に推計しました。